

会長のページ

2期目に臨んで

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

来年予定されていた消費税10%増税が再延期されました。税が増えないのは結構ですが、消費税を充てるとした医療・福祉予算は何処から捻出するのでしょうか？過去に見られた如く、医療費の更なる削減が強行される恐れがあります。このように医療に限っても、財源が不透明となり閉塞感の漂う状態が続いています。にもかかわらず第一線では診療以外に経営(特に人事管理)，社会変動への対応でエネルギーの大半を消耗し、しかも全てに完璧に対応するのは、個人の限界を超えております。少しの落ち度でも、直ちにクレームや訴訟問題へと発展し、更には監督官庁からの指導も厳しくなされることになります。先輩・指導者の下に診療や研究に専念できた大学・勤務医時代が懐かしく思われます。しかし、世の中が如何に変わろうとも、我々の「目的、使命は揺るがない」はずです。県民の健康を守るとの崇高な目的のみに専念できる社会であって欲しいものです。

先日の県医師会代議員会で続投が認められました。会員の先生方に謝意を申し上げます。2年前、初就任した際には、多くの懸案事項を前に戸惑いもありましたが、会員諸氏のご協力と優秀な役員・職員の御陰で大過なく運営することができました。県医師会の業務は多岐に渡り、膨大です。更に、やらねばならない事項が増えております。進路を誤らぬように心したいと思います。

前期から引き続いている問題として、熊本震災のような大規模災害への対応、医療事故調査支援委員会、地域医療・地域包括ケア、研修医確保・医師不足対策、医療従事者確保、厚生局指導の明瞭化、医療機関における消費税を含む諸税対策等々、数え上げれば直ちに十指に余りますし、次々に発生する事案も多々あります。あらゆる事案に対して、積極的に対応していく所存です。

県医師会の目的は、県民に安心安全の医療を提供し、地域医療を守ることです。当然、会員の業務と生活を守ることも忘れてはなりません。

更に現在では、より良い医療を提供するための問題を解決するには政治を抜きにしては語ることはできません。特に、改定毎に切り下げる診療報酬問題や損税化している消費税の抜本解決はその最たるものと言えます。我々の要望を正しく政治に反映させるには医療に造詣の深い政治家を増やすことが必要です。今回の参議院選挙を筆頭に、地方選挙まで目白押しに控えております。選挙で結果を出さなければ、その後の医政活動に影響して参ります。

今後も困難な情勢が続くと思われますが、執行部としましては皆様方に正確な情報を迅速に発信できるように、全役員が医師会の存在意義を再確認して全力を尽くす覚悟です。何と申しましても会員の結束が第一です。会員諸先生方のご協力をよろしくお願ひいたします。

(平成28年6月27日)

日州医談



「医師資格証」を持ちましょう

常任理事 立元祐保

皆さんは、自分が医師であることを証明できますか？ 医師として就職する時、災害時にJMATの一員として災害地に赴く時、飛行機等で急患が出た時、どうやって医師であることを証明しますか？ 医師免許証は大きすぎて持ち歩くには不便であり顔写真はついていません。結果的に、多くの医師は自分の資格を証明しないまま仕事をしています。非常に重要な仕事でありますから、それを証明するツールがないことは大きな問題です。

平成26年より、日医認証局では医師資格証を発行しています。運転免許証サイズで表面には顔写真があり、生年月日や医籍登録番号等の情報が記載されています。裏面にはICチップが埋め込まれ様々な情報を格納することができます。偽造防止のための工夫も施されています。

医師資格証は身分証明書としての活用の他、オフラインでの活用としてセミナーや講習会時にカードを読み取り機にかざすだけで出席の管理ができます。また、オンラインでの活用としてこれまでの日医認証局の取組みであるIT世界での「署名」と「認証(通行証)」ができます

今年4月の診療報酬改定では、「ICTを活用したデータの収集・利活用の推進」を評価しています。表1をご覧下さい。診療情報提供料(Ⅰ)として、検査・画像情報提供加算や電子的診療情報評価料が新設されました。これは診療情報を電子的に作成・送付する場合に評価されるものです。電子的に書かれた書類は本人であること

の電子的証明が必要になります。その際にHPKIの電子署名を用います。HPKIとは「保健医療福祉分野における公開鍵基盤」のことであり、厚労省の認めた唯一の電子証明書です。HPKIは医師・薬剤師・看護師など24の医療福祉分野の国家資格と、院長など5つの医療機関等の管理者の資格を認証することができます。このHPKIが医師資格証に埋め込まれているわけです。

以上のように、「医師資格証」は身分証明書として、また電子認証のツールとして非常に有用です。これは日本医師会が勝手に独善的に始めた訳ではありません。東北の震災の際に、応援に行き活動した医師が実は偽医者であったことが判明し問題になったことがあります。偽医者が複数の病院で健診活動を行っていたこともあります。このような事態が発生することは国の怠慢であります。就職の際、パート勤務する際またはJMATなどで活動する際、この資格証を確認することで、受け入れ側も安心して受け入れることができます。また、電子認証に関しては医療や介護、福祉の分野のIT化を国・厚労省は推進していますが、そのことが今回の診療報酬改定に表れています。

このように「医師資格証」は国の推進する方向に合致しており、日本医師会が言わば厚労省のお墨付きを得て一緒に行っている事業です。ぜひすべての医師にこの医師資格証を持っていただき、利活用していただきたいと思います。

取得に要する費用は本年4月から大幅に減額

されました。日医会員の場合、初回発行手数料は無料で、年間利用料は廃止となりました。その後5年毎の更新時には5,000円が必要です。非会員の方は初回発行手数料が5,000円で、年間利用料は6,000円です。お申込みは申請書類一式を直接、日本医師会電子認証センターへ郵送します。申請書類は県医師会にありますので、必要な先生は事務局までお知らせください。医師資格証が出来ましたら県医師会事務局に届きますので、厳密な本人確認の上お渡しすることになります。

医師資格証については、平成26年10月号に本会の荒木早苗常任理事が詳しく説明しています

のでご参照下さい。また、日医認証局やHPKIの説明、医師資格証の歴史などについては日本医師会電子認証センターのウェブサイトに詳しく載っております(<http://www.jmaca.med.or.jp/guide/qualification.html>)。

医師資格証は日医会員・非会員を問わず、すべての医師に発行できます。医師資格証は、多数の医師が持たないと仲間内では通用しても医療界の外では通用しません。広く医師資格証が認知されるため、多くの医師に取得してもらう必要があります。今後、医師資格証が普及さらに活用の幅が広がることを期待しております。

表1

診療情報提供料(Ⅰ)	
(新)検査・画像情報提供加算	
イ. 退院する患者について、当該患者の退院日の属する月 またはその翌月に必要な情報を提供した場合	<u>200点</u>
ロ. 入院中の患者以外の患者について必要な情報を提供した場合	<u>30点</u>
(新)電子的診療情報評価料	
	<u>30点</u>

お知らせ

第17回宮崎県医師会医家芸術展

会員先生方並びにご家族の優秀な作品を一堂に展示した、医家芸術展を宮崎県立美術館にて開催いたします。

昨年は1,629名の皆様にご来場いただき、毎回大変ご好評をいただいています。

今回は下記の日程で開催しますので、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

展示期間：平成28年8月10日(水)～14日(日)10:00～18:00(14日のみ15:00時まで)

場 所：宮崎県立美術館 2F 県民ギャラリー1・2

(宮崎市船塚3-210 県総合文化公園内)

部 門：書道、絵画、写真

出 展 者：宮崎県医師会員とその家族(高校生以上)

問合せ先：宮崎県医師会 宮崎県医師国民健康保険組合 医家芸術展事務局

TEL 0985-22-6588 FAX 0985-27-6550

書道部門

大迫文子(宮崎市)	岡村公子(延岡市)	尾上孝子(宮崎市)
篠原由紀子(宮崎市)	谷脇かおる(延岡市)	戸田淳子(宮崎市)
日高芳則(日向市)	山内 励(宮崎市)	弓削三重子(宮崎市)

絵画部門

新木るり(日南市)	安藤宣(西都市)	石川万佐子(宮崎市)
内田攻(宮崎市)	大塚伸昭(宮崎市)	岡本栄乃(宮崎市)
押川千賀子(宮崎市)	黒川基樹(宮崎市)	酒井和彦(都城市)
酒井美絵子(都城市)	瀬戸口敏明(都城市)	竹村龍之助(宮崎市)
谷口二郎(宮崎市)	谷口浩子(都城市)	戸田淳子(宮崎市)
中島知徳(宮崎市)	長沼恭子(延岡市)	長沼弘三郎(延岡市)
藤木浩(宮崎市)	政所治道(都城市)	政所恵子(都城市)
吉山絢子(都城市)		

写真部門

井ノ口信子(宮崎市)	木佐貫冬星(宮崎市)	楠元正輝(宮崎市)
桑原淑子(小林市)	酒井桂子(都城市)	佐々木究(宮崎市)
竹尾康男(宮崎市)	田崎高伸(宮崎市)	田中宏幸(宮崎市)
田中みどり(国富町)	谷口二郎(宮崎市)	戸田淳子(宮崎市)
西村篤乃(宮崎市)	原政樹(国富町)	日高利昭(延岡市)
藤浦富子(日南市)	藤木美津子(宮崎市)	前田俊二(小林市)
丸田茂徳(都城市)	康田明照(日向市)	山路健(都城市)

(敬称略・各部門50音順・平成28年7月1日現在)

はまゆう隨筆

その1

(7, 8月号に分けて掲載いたします)

ポイントカードで大騒ぎ

宮崎市 たにぐちレディース 谷 口 二 郎

朝早くから家内が「ない！」「ない！」と大声を上げながら一心不乱に何かを探している。何がないのか尋ねると、ポイントカードだという。ポイントカードごときで何故そんな大騒ぎをするのか？それはあるコーヒーショップのポイントカードらしい。「再発行してもらうと今までのポイントが全部消えてしまうの。それに次に持つて行ってもポイントにならないの…。だから必死に探しているのよ」。何だ！そんなことかとちょっとほつとして「まあ、いいんじゃない。今回は諦めて次に買った時に又ポイントを付けてもらえば…」。「そんなこと言っても！色々ポイントがあると値引きされ、景品まで貰えるのよ。だから絶対に見つけるわ」。自分の部屋、リビングの物を片つ端からひっくり返し少しパニックになっている。

「まさかあなたに渡していないわよね。この前コーヒーを買いに行った時ポイントカードの話をしたような気がするんだけど…。憶えてない？表は茶色い色をしているんだけど、ちょっと探してみてよ。どうせ暇でしょ？」まあそう言うなら仕方ない。ないとは思うけど、私の部屋に行き、とりあえず引き出しを開けてみた。

すると茶色のカードがあったので「これかな？」と言って見せると、「これよ！これ何であなたが

持っているの？」と逆に問い合わせられた。そう言われても何故私の机の引き出しにあったのか思い出せない。多分家内がその店の説明をした際、私に手渡していたのだろう。探していたポイントカードが見つかり、朝からのドタバタはようやく一件落着となった。

それにしても女性は何故あんなにもポイントカードが好きなのだろう。私も靴、コーヒーショップ、小物屋などのポイントカードを数枚持っているが、大概の女性は20枚以上持っているらしい。その為に財布には入りきらず、セカンド財布を持っている人も何人も知っている。かといってそれがいつも利用されるとは限らず、ほとんどは2、3年そのまま財布に入ったままになっているのではないだろうか。実際よく使うのは2、3枚という所らしい。

かくいう私も、先日カードを忘れ後付してくれるシートを受け取った。1か月以内にカードと一緒に持つて行くとポイントが加算されるという。いつでも使えるようにそれを財布に入れておいた。

それから何回かその店に行ったのだが、すっかりそれを忘れていた。先日それを思い出し財布から取り出してみた。するともう購入した日から1か月以上も過ぎていたのでポイントを付けてもらえなかった。

そのポイントは5Pで5円。つまり5円を損したことになる。男性なら5円位なら…と思うのだが、女性は5円も…と思うのだろう。男と

女の間にはポイントカードに関しては深い溝があるらしい。男には分からぬ深い溝が…。

それにしても、日曜日の朝、もっとゆっくり寝ていたかった。

連休中は心にポッカリ穴があき、気がつくとペットショップの前に自分がいる。道ゆく犬に目をうばわれる。何となく憂鬱。これがペットロス症候群？愛情をそそげば答えてくれるペットとの生活の中で、心の豊かな人間を育み、明るい社会を作っていくのだと最近しみじみと思う。

米映画「マーリー、世界一おバカな犬が教えてくれたこと」の中で愛犬埋葬後に飼い主が呟いた言葉をふと思い出した。「犬はかっこいい車も豪邸も、おしゃれなブランドの服も、ほしがらない。木の枝一本あれば、喜んでくれる。飼い主のふところ具合とか、知性の度合いとか、犬は気にしない。愛情をそそげば答えてくれる。この世に何人いるだろう。これほど純粹に愛し、自分は特別だと思わせてくれる人が。ほこらしい気持ちをいだかせてくれる人、何人いますか。」

ペットロス症候群

都城市 吉松病院 吉 松 成 博

5月の連休直前、愛犬ハナ(ビションフリーゼ)がインスリノーマ、肝転移で11才半の命を終えた。5回目のお産の5才時に帝王切開で死産。その1週間後にブリーダーより譲渡されたメスの繁殖引退犬だった。5か月間、日に4回小分けにしたえさを与えた。食が進まないと30前後の低血糖になり四肢痙攣をおこす。糖分と高カロリー液を口元から与えながら、最期は自宅で看取った。

近所の人から哀悼の花束。散歩仲間には泣かれた。誰にでもしっぽを振った。ふれあうだけで皆に癒しを与える不思議な犬であった。

ハナはデイケアのセラピー犬としても、通所者に癒しを与えてきた。昔飼っていた愛犬や、幼少の頃の我が子を思いだして懐古する人。皆一様にニコニコ顔。心温まる毎日であった。



忘れられない旅

宮崎市　ひ　だか　まさ　あき
日　　高　正　昭

二十数年前のある日、N新聞の小さな記事が目にとまった。老舗のTホテルの創業百五周年記念ツアーモードの募集である。その内容は東京と上高地の同ホテルのスイートルームに一泊ずつする。その間の移動はホテルのハイヤー、食事はホテル内のレストラン・料亭のお好きなところでどうぞ、決まった土日月の三日間、ペアで一日一組だけ、価格は破格だったが運よく一つだけ月曜の組が残っていて参加する運びとなつた。スイートルームは初めての体験で部屋の広さ間取り、調度などからどんな人たちが夢を結んできたのだろうかと想像してみたりした。夕食は焼肉のKで摂ったが、前の二組は別の店を選んだらしく、料理長は最後のお客様にやっとお越し戴けたと、大変な喜びようで付きっきりの世話をしてくれて、まるで何かこちらが良い事をして上げた様な気分にさせられた。翌朝、車の用意が出来たと案内され軽い気持ちで下りて行ったところ車寄せには制服のスタッフが整列していて、行ってらっしゃいませと見送られたのは予想外でどぎまぎしたのが懐かしい。上高地往復の長時間のドライブ、途中のそば屋、赤い屋根のホテル、大正池、茂った熊笹と木道、梓川の護岸の蛇籠、登山者対象の診療所、乗鞍・常念などの山々、記憶は薄れてきているがこの小旅行で応援してくれたホテルの人たちの印象は「爽やかで何かホッとする、そして過不足ない」とでも言えるだろうか。泊まってみなければ分らないのが欠点だが、これが宿の評価の私の物差しとなっている。現在の豊かさしか知らない

人たちには想像も出来無いことだろうが、敗戦後の貧しい時代に、宿に泊まるために要るお米を抱えて入学試験を受けに行った時から始まつた私の旅はまだしばらく続けることができるだろうか。

個人旅行の楽しみ

宮崎市　県立宮崎病院　いし　かわ　え　み
石　　川　恵　美

私のストレス解消は旅である。特に現地の町歩きと食は楽しい。国内旅行ではマイブームがあって、島巡り、木造三階建ての宿シリーズ、秘湯巡り、山城探検など、目的を決めて全国を回ることにしているが、海外では主に世界遺産を巡っている。といっても、休みは夏と冬、最近は5月の連休も長期化しているが限りがある。夫と2年間の米国留学中にメキシコに行き、一度、オオハカからサンクリストバートルデラスカサスまで車で縦断したことがあり言葉が通じなくても自信を持ったのが、事の始まりである。

空港に降り立つとレンタカーカー会社に直行し車を借りる(会員であればNETで、車種、ナビの有無が予約可)。英語案内への変更などナビの調製に時間がかかる。日本で予約したホテルを入力し、道路を確認(ハイウェイの合流点や旧市街の一方通行など)。Google mapで予習しても、結構、day1は疲れるし、ナビゲーターの私

が悪いと怒られるのが常である。ちなみにアイルランド、ポルトガル、クロアチアではナビが付いていなかったので地図が頼りだった。しかし、一旦、宿に着けば何てことはない。町を歩き、その日の夜のレストランを物色すれば疲れが飛ぶ。町を歩くとその国の人々の顔が見える。生活も垣間見ることができる。個人旅行の良い所は、時間の調整が出来ること、疲れれば、ホテルで一休みも出来るし、好きな所へ行けることである。市場に行けば、珍しい食べ物に出会える。ツアーに参加しないわけではない。インドやカンボジアは少人数のツアーの方が便利で安全である。きっと、自分で計画を練ったり、現地で交渉したりするのが面倒と思うようになればツアーに参加するだろう。空港で荷物が降りてこなかったり、突然、乗るはずの航空機がキャンセルになったりと苦労もあるけど、思い出も多い。

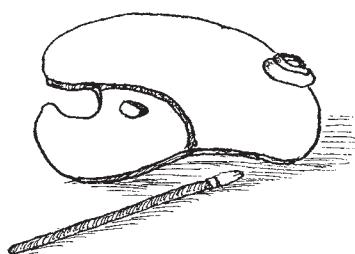
戦争画を思う

宮崎市　藤木病院　ふじ　き　ひろし
藤　木　浩

母の里が旧唐津街道筋の福岡県宗像郡南郷町原町にあり、子供の頃南郷尋常小学校の講堂にあった戦艦図の勇壮さに見とれたものです。戦後何時の間にか見なくなり、母に尋ねると「中村研一さんの絵だけど戦争物は展示できなくなつた」と言われました。

日本の敗戦で全国の戦争画が失われたと聞き

ましたが、当時目にした作品群は戦争を煽るものではなく生々しい生きざまを表現したもので、むしろ戦争の息苦しさを感じさせるものが多かつたように思います。絵画の歴史ではギリシャ・ローマ時代からナポレオンや南北戦争・トラファルガーの海戦など戦争を扱ったものが多く、勝者も敗者が撤退する姿や、カレーの市民などの彫刻にも胸が苦しくなるような表情を見ることが出来ます。たとえ軍部の強制だとか絵の具欲しさで描いたとはいって、画家が一旦絵筆を握ったら意味のない粗末なものを描くはずがありません。やはり素材を厳選し魂の叫びを表現したものだったと思います。先の戦艦にしても軍艦の重厚さと洋上を圧する迫力を感じさせるものでした。先日亡くなられた坂本正直画伯の「馬(歩哨と軍馬)」?も戦争時の心の傷を表現したものだったと思っています。このように考えれば戦争画は一時期の貴重な歴史であり、決して破棄したり燃やしたりすべきではないと思います。宮崎出身の山田新一画伯は共に作業をしたレオナール・フジタが渡仏後も、当時の作品を惜しみ最後まで収集整理されて、現在国立近代美術館に多数の戦争画が保存されていることを思えば、彼こそ本当の画人だと敬意を表せずにはおれません。



数字への想い

延岡市 ブレストピア
クリニック延岡 まえ だ より お
前 田 資 雄

10数年前になるが、ゆとり教育の時代に学習指導要領で円周率はおよそ3として処理してもよいということが世間で話題になった。私を含め大方の人にとって円周率はあくまでも3.14である。さらに言えば、3.14159…「産医師異国に向かう、産後厄無く産婦御社に虫散々間に無く、お札にははよ行くな…」(3.14159265358979323846264338327950288419726….)と語呂合わせで覚えたのを思い出す。同様に中学時代に百科事典で覚えた $e = 2.718281828459$ (船人は庭一杯に梯子置く)、さらに、ひとよひとよに人見ごろ、富士山麓オーム鳴く、似よよくよく、(菜)に虫いない、さあ一郎兄さん、など必要に迫られて覚えさせられたものであった。なかでも、歴史の年代は最たるもので、枚挙に暇がない。この様にかなりの数の数字を記憶の中に詰め込まれた。

ところで、算用数字(アラビア数字)の発明は5世紀前後と言われており、日本では明治以降に使用されるようになった。現代人は幼児期より数の概念を覚えるような時から数字を覚えさせられる。こうして我々は、学校の算数の授業のほかに、いやがおうにも自分のそして家族の誕生日、いろいろな記念日、ID・パスワード等、数字の洪水のなかで育ってきた。したがって誰しもいろいろな数字を見る度に、記憶にある数字の配列を浮かべたり、語呂合わせを思い浮かべたり、それまでの人生に出会った数字の並びを思うものであろう。

コンピュータの出現以降数字の洪水がますます

す酷くなり、自分の電話番号、パスワードなど決して忘れてはならない数字も敢て覚えなくてもよい状況になり、忘れてしまうのもいたしかたない事か。文明の発達は数字の面での記憶もおそらくにし、一生懸命鉛筆で書きながらいろんな事を頭に入れていた頃が懐かしいと思うのは私だけであろうか。

アメリカ西部

宮崎市 宮崎大学
フロンティア科学 実験総合センター 加藤 じょう じ
か とう じょう じ

広大なアメリカ西部には、米国の国立公園の大半が集中しており、多くの人気スポットや立ち入ることが制限されている秘境もあります。私は、基礎研究のため米国に3年間滞在しましたが、アメリカ西部を訪れたいと思いつつ、その機会はありませんでした。そこで、最近数年間、子育ても一段落したことから、休暇を利用してアメリカ西部の国立公園やスポットを訪れるための「爆走ドライブ」にチャレンジしています。「爆走」はしませんので念のため。このような国立公園やスポットは、必ずしも交通のアクセスが良い場所にあるとは限りません。広大な西部の砂漠を、何時間も車を走らせないと行けない所もあります。途中、1時間以上、全く何もない砂漠のハイウェイをひたすら走る

こともありますので、最も起こってほしくない事態は自動車の故障です。もし、ここで、車が動かなくなったら。心配ばかりしていては、どこへも行けませんので、レンタカーを借りた後、最初にすべきことは、不測の事態に備えた飲み水と保存食の確保です。そして爆走開始。ハンドルを握りつつ思うことは、このような広大な西部の大地を探検開拓していった人々(アメリカ人の先祖)のことです。その頃、日本は江戸時代、自動車もGPSも無い時代です。彼らの力強いフロンティア精神を想像するに余りあります。私の個人的感覚かもしれませんのが、アメリカ英語の語彙やアクセントには、人を元気にさせ奮い立たせる響きがあるように感じます。元気の出る言葉を掛け合いながら、広大な西部を果敢に探検開拓して、アメリカ合衆国を拡大完成させた人々に思いを馳せます。そのような人々の末裔が暮らす米国ですから、ダイナミズムと活動力のある元気な国なのでしょう。また次の機会を得て、北米大陸を爆走ドライブしつつ、色々な思いをめぐらしてみたいと考えています。

子供の姿と親の姿

延岡市 ほうしやま ほうしやま
子どもクリニック 宝珠山 ひろし
弘

病院の駐車場をよくのぞいて見ることがある。3歳より4歳の子供の姿にはいろいろある。処方箋を持って「ニコニコと帰る子供」「泣きなが

ら母親の手にひかれて走る子供」又「ブスブスとふくれて帰る子供」とさまざまである。母親教育として私もつい一言云うことも多い“お母さんしかるよりほめてやりなさい”お母さんだつて小さい頃は、この様にあったはずです。“お母さんの幼時の姿を今子供が教えているのですよ”お母さんはわかった様な顔をして立ち去るのです。考えてみるに“子供が頭が痛いから病院へつれて行って”と云ったのではなく、お母さんが子供がおかしいと思って連れて来たのでしょう、逆に子供が「お母さんの顔色がわるいから、ボクが病院へつれて行くよ」と云つたらお母さん、ビックリするでしょうね。

イキナリいやがる子供を病院へ連れて行くのではなく、予防注射にしても、よく話して、「Drに見てもらったらよくなるよ」と云えばわかるはずである。三つ児の魂百迄と云う、ここが大切。子供を虐待するとその子もそうなる。愛情ある子育てをすれば円満になるはずである。

ふと昭和34年九大小児科に入局した時、時の遠城寺教授が回診の時に「小児科は母子科としなければいけないなあ」と、母親の教育こそ小児科Drの大切な一面であると、教育と医学の一本化をよく話していたことを思い出す。

母親の微笑みが子供に伝わり、これが平和な世の中につながってゆくと、医学と教育の重大性をよく話していたことを思い出す。心の笑顔こそ教育の原点であり、小児科Drの原点でもある。美しい日本のためにみんなで初心に帰るべきと思う。

～2020年東京オリンピックを迎えて想うこと～

宮崎市 横田内科 横田直人

2020年に第2回目の東京オリンピックが開催される。1964年の第1回目、私は4歳で記憶にないが、当時は敗戦から奇跡的な復興の象徴としてこのeventが国民の気持ちを一つにした。新幹線や高速道路網の整備、東京タワーの建設が押し進められ、その後の高度経済成長の起点になった。映画「3丁目の夕日」を思い出して頂きたい。あれから52年経過し、確かに我が国は豊かになったが、バブル崩壊後に招いた経済の停滞は日本の国際競争力を低下させ、今や1,000兆円を超す莫大な国債が積み上げられている。消費税upも延期され、財源の乏しい中で第2回目の東京オリンピックの準備を進めなければならない。2004年大会開催国のギリシャが過剰な施設整備投資の返済に行き詰まり、EU経済圏の大混乱を招く引き金になったのは記憶に新しい。以前のようにオリンピックを招致すれば経済が上向くとの経験則はあてはまらない。ではピンチをチャンスに変えるにはどうしたらいいのか？まずは、日本の良さ(環境と治安、交通網)を実感してもらい海外からの不動産投資を増やす事、次にオリンピック用に整備する施設や道路を全て大会終了後も有効活用できる持続的なインフラとして計画すること、最後に、訪れる海外の人達に日本の歴史と文化を広く紹介し、さらなる観光客の増加と日本製品の販売促進に努める事等が挙げられる。宮崎県も食文化を海外に売り込む好機として積極的に動くべきであろう。

2020年に私は還暦を迎える。開催国としては

私の人生で最後の大会であろう。次世代に希望の持てる日本であり続けるためにも、ぜひ成功してもらいたいと願うばかりである。



水平思考の世界とゴルフ？

都城市 安藤胃腸科外科医院 安藤健一

近頃、読んだ新書で水平思考(Lateral thinking)、垂直思考(Vertical thinking)の話がでており、懐かしい活字に胸のときめきを覚えた。20代のある時期に「水平思考の世界」という本を読んだ記憶があったからである。既存の概念や論理にとらわれず、自由な発想で物事を多方面、多視点から見ることを水平思考と位置付けている。他方、定義・公理・定理などの数学に代表される論理的思考に垂直思考の名を冠している。当時、少なからず新鮮な衝撃を受けたタイトル、内容だったこともあって、心を踊らされた青春時代の記憶が一気に蘇った。ひょっとしたら、引っ越しのたびに捨てられることもなく、束にして押しこんだ本の中に眠っているのではないかと急かされた。平成28年(2016年)6月13日の午後6時18分頃、倉庫の2段目の棚に埃を被った本を探し当てた。感動ものである。NEW THINK 水平思考の世界 エドワード・デノボ

著/白井實訳。昭和44年(1969年)9月24日第1刷
発行 株式会社講談社。

日医ニュースNo.1313に於いて、横倉義武会長・末広誠AMED理事長の特別対談は、これから医学教育の在り方とは?の中で水平思考ができる医師が少なくなることに警鐘をならされていく。「水平思考の世界」では、垂直思考の代表者に医師も含まれる。たくさんの人々が水平思考よりも垂直思考の方を好むからこそ、詐欺師や政治家といったような職業が成り立つとの厳しい指摘もしている。現在に通じる著者を取巻く当時の社会的背景も窺われて興味深い。論理的に頭脳を働かせるという論理が頭脳を支配している垂直思考では、既存のアイデアの発展には役立つが新しいアイデアとか発想を生み出す力に欠ける。水平思考では論理が頭脳の意のままになっており、両者の相違点だと言う。ただ、「数学超入門」の新書では、数学の中で幾何学は逆を見る視点、立場を変えてみる視点を磨いてくれるので水平思考に無力ということではないと。思考法の問題は優劣を論じているのではなさそうだ。水平思考は、垂直思考の限界に達した時、必要なものであり、水平思考で得られた斬新なアイデアを垂直思考で深めていくといったプロセスに言及している。「ノーベル賞」を受賞された山中伸弥教授によるiPS細胞の誕生秘話は、水平思考による発想を想起させる。iPS細胞について書かれた本によると、当時、殆どの研究者がES細胞を分化させることに没頭していた時に、その流れの逆を行って分化した細胞を初期化してES細胞を作ろうと考えたのだそうだ。

身近な話題に戻る。ゴルフは楽しい、私の年齢に相応しい低負荷運動もある。多くのゴルファーは、カップに直線的に向かう垂直的思考?

のプレーを優先して楽しんでいる。スコアアップ、レベルアップのためには、他のルートで攻める水平的思考?のゴルフも必要となってくる。フェアウエイ、ラフであれ、またグリーン上であれ傾斜や芝目も視野に入れる。バンカーを避けることもあるし、入るも止むなしとすることもあるだろう。私ごとで言えば、日常の生活に於いて、しなやかに創造性豊かに対応するために、まだまだゴルフの楽しさを味わうために、頭脳の習慣を水平思考に転換することを考える年齢になったのかなと思う。

還暦に思い残ること

宮崎市 まつもと整形外科医院 松本 宏一

今年4月に歯科医院で右の親知らずを抜いた後に、ぐったりとした体で、なんとか無事に抜歯を終えたことの慰みに、その近くの白水舎に立ち寄ってアイスクリームを食べました。白水舎は宮崎駅の東側にある牛乳店で、一群の都成ビルの一角にあります。アイスクリーム店に入ると左側の棚の上に、宮崎日日新聞を拡大コピーした記事が飾ってありました。「都成龍馬さんプロ棋士になる」という話でした。将棋のプロ棋士になることができる年齢制限が26歳であり、彼はギリギリセーフでプロ棋士になったとの事です。誠におめでとうございます。序に、宮崎医

大の将棋部にいた先生方お元気ですか。

地方局のニュースでも取り上げられ、都成さんの顔は宮崎市長と共にテレビ画面に映っていましたが、私はすぐには彼の顔が解らず、テロップで名前を見て初めて都成さんだと気付きました。彼が小学生の時には子供将棋教室でよく見かけていたのですが、その面影もほとんど残っていないなくて、15年も経てば子供は大きくなるものだと感じさせられました。私の三男坊も今年で同じ26歳になるようで、男子3日会わざれば刮目して見よと、しみじみ思います。

宮崎ケーブルテレビで、お好み将棋道場という番組があるのですが、今年の1月に谷川浩司先生がアマチュア棋士と指導対局をしていました。解説は先崎学八段、谷川先生の対面には海堂尊というチームバチスタを書いた小説家(病理

医)が座っていました。2枚落ちでした。海堂さんの棋力はおそらくアマチュア2段か3段というところでしょう。私は海堂さんの場所に座りたくて、羨ましくて、しばらく谷川先生と将棋を指すという妄想に耽っていました。

今年、私は60歳になりましたが還暦の祝いの時に、これから何かしたい事はあるかと家族に聞かれた時、思いついた事は谷川浩司先生と対局することでした。これから、いつか谷川先生と将棋を指すということを楽しみにしながら、還暦以降を暮してゆこうと思っています。20歳の時に大山名人と、40歳の時に中原名人と対局することができました。次の谷川名人戦も思い続ければ実現することもあるだろうと思っています。なにしろ谷川浩司先生は都成龍馬四段の師匠であります。

わが誕生日

延岡市 藤本内科小児科医院 藤本孝一

八十一のわが誕生日を祝ひくれ看護師一
同花束飾る

八十一萎えしわが身に力無く患者を診つ
つ竦むことあり

わが患者元予科練の兵士なりわが憧れき
少年の頃

無気味なる激震起こり幾つもの余震が続
き眠れずにはいる

熊本の四人の子らとわが孫ら地震続けど
怪我をするなし

エコー・リレー

(491回)
(南から北へ北から南へ)

一病息災

宮崎市 尾田整形外科医院 尾田朋樹

4月に次女が県外の大学に進学し、夫婦水入らずの新生活がスタートした。入学式に同伴し娘の新生活の始まりを見届けるため2週間の家事休暇を得た嫁は、疲れ果てながらも「これからはゆっくり朝寝坊できる」と吹っ切れた様子で一安心…。食いしん坊で酒好きの夫婦ゆえ週末には徒歩で通える味処めぐりを計画、反対勢力不在で合意は迅速かつスムーズだ。日常の雑音も過不足なく望外の心地良さで安穏とした日々を送っているが、5月の連休に2年ぶりの心房細動を経験、前回は「突発性」との診断でお咎めなし、運動や飲酒などの制限もなくほとんど忘れかけていた矢先だった。診断は突発性から「発作性」へと変わり、根治と脳梗塞発症リスク回避のためカテーテルアブレーション治療を選択、様々な欲求と甘い囁きが私を駆り立てた。術後の動悸による不眠と息切れは想定外だったが、検査の結果も異常なく症状は速やかに改善し一安心、やはり一泊二日(午前診療・午後手術、翌朝退院)の強行スケジュールに無理があったのかもしれない。これから的人生、一病息災であることを願うばかりだ。ところで、最近どうも夢見が悪いと思っていたら原因が判明した。お酒の楽しみ方も奥が深いようである…。



[次回は、宮崎市の黒木 隆男先生にお願いします]

大人買い症候群の一例

宮崎市 むろい皮ふ科・アレルギー科 室井栄治



趣味を尋ねられた時に、読書・ドライブと答えるようになって18年になる。休日の朝、車を運転して開店直後の大きめの書店に向かうのは純粋に楽しい。「CAR GRAPHIC」、「プレジデント」、「芸術新潮」といった雑誌に目を通す。「サライ」は自院の待合に置いてるので素通りするようになった。そして新書や小説の新刊を物色し、平積みになっている話題の本を眺めて、最後に既刊本のコーナーに滞在するのがお決まりのコースだ。立ち止まってシリーズものの一冊目を手に取り、買って読もうと決心した時、棚に全巻揃っていないと決心が揺らいでしまう。完結している作品であれば、一度に全巻手に入れたいからだ。この悩ましい状況を少ない労力で解決する方法を今更ながら1年ほど前に発見した。インターネット上の古書店「ブックオフ・オンライン」ではそのまま「オトナ買い」をクリックすると、シリーズものがまとめて購入できるのである。学生時代に読んだ漫画などが検索にかかると懐かしくなり、つい大人買いしてしまう。このサイトを知ってから本が増える速度が増した。今夜も「森博嗣 Gシリーズ」、「ハムスターの研究レポート」と検索し、クリックして購入。届いた本をどこにしまうかという悩みは毎度のことである。40歳、男性、この文章中に自分が読む雑誌や本のタイトルを織り交ぜたために、飲んでもいないのに自分をさらけ出してしまったようで少々恥ずかしい。

[次回は、高鍋町の弓削 俊彦先生にお願いします]



あなたできますか？

— 平成27年度 医師国家試験問題より —

(解答は55ページ)

1. *Helicobacter pylori*除菌治療の適応となるのはどれか。2つ選べ。
- 胃潰瘍
 - 胃GIST
 - 3型胃癌
 - 逆流性食道炎
 - 胃MALTリンパ腫
2. 災害時における医療について誤っているのはどれか。
- 医師の役割は応急手当である。
 - 都道府県の医療計画に示されている。
 - 災害拠点病院は被災患者を24時間体制で受け入れる。
 - 災害派遣医療チーム(DMAT)は自己完結型の医療救護を基本とする。
 - 大規模災害では長期間にわたってこころのケアを提供する必要がある。
3. 62歳の男性。呼吸困難を主訴に来院した。1か月前に労作時呼吸困難が出現し増強してきたため受診した。喫煙は30本/日を40年間。体温36.4°C。脈拍104/分、整。血圧132/86mmHg。呼吸数24/分。SpO₂94% (room air)。呼吸時に胸郭の動きに左右差を認める。心音に異常を認めず、呼吸音は左肺で減弱している。左胸部の打診は濁音を呈している。
- 考えられるのはどれか。
- 気胸
 - 肺炎
 - 肺気腫
 - 無気肺
 - 肺塞栓
4. 統合失調症治療薬の抗ドパミン作用と関連した副作用はどれか。2つ選べ。
- 嘔吐
 - 口渴
 - 無月経
 - 手指振戦
 - 体重減少
5. III型アレルギーによる疾患はどれか。
- 蕁麻疹
 - 水疱性類天疱瘡
 - アトピー性皮膚炎
 - アレルギー性接触皮膚炎
 - Schönlein-Henoch紫斑病
6. QT延長に注意すべき抗菌薬はどれか。2つ選べ。
- セフェム系
 - ペニシリン系
 - マクロライド系
 - ニューキノロン系
 - アミノグリコシド系
7. 妊婦健康診査で妊娠初期に行う血液検査項目はどれか。
- CRP
 - 血糖
 - 抗核抗体
 - Dダイマー
 - プロラクチン
8. 10歳の女児。低身長を主訴に母親とともに来院した。9歳時に学校の健康診断で低身長(-2.0 SD)を指摘され、10歳時の健診で身長の伸びが乏しいため受診した。身長122cm(-2.2SD)、体重26kg。翼状頸を認めない。胸郭に変形を認めない。血液生化学所見: TSH 3.09 μU/mL (基準0.2~4.0), FT₄ 1.25ng/dL (基準0.8~2.2), ソマトメジンC 35ng/mL (基準155~588)。骨年齢は8歳相当である。頭部MRIで異常を認めない。最も考えられるのはどれか。
- 成長ホルモン分泌不全性低身長
 - 甲状腺機能低下症
 - Turner症候群
 - 思春期遅発症
 - 脳腫瘍
9. 前脊髄動脈症候群の急性期にみられない徴候はどれか。
- 下肢運動麻痺
 - 下肢振動覚消失
 - 下肢温痛覚消失
 - 下肢腱反射消失
 - 膀胱直腸障害
10. 急性胆嚢炎の治療はどれか。
- EST(Endoscopic Sphincterotomy)
 - EBS(Endoscopic Biliary Stenting)
 - ENBD(Endoscopic Nasobiliary Drainage)
 - EPBD(Endoscopic Papillary Balloon Dilatation)
 - PTGBD(Percutaneous Transhepatic Gallbladder Drainage)

宮崎県感染症発生動向～5月～

平成28年5月2日～平成28年5月29日(第18週～21週)

■全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類：○結核20例：保健所別報告数を【図1】に示した。

患者が13例、無症状病原体保有者が5例、疑似症患者が2例であった【表1】。患者は肺結核が10例、その他の結核(粟粒結核、脊椎カリエス、頸部リンパ節結核)が3例であった。性別は男性6例・女性14例で、年齢別報告数を【表2】に示した。

3類：○腸管出血性大腸菌感染症4例：宮崎市保健所管内で1例、高千穂保健所管内で3例報告があった。患者が1例(HUS発症無し)、無症状病原体保有者が3例で、年齢別では0～4歳、5～9歳、30歳代及び60歳代が各1例ずつであった。原因菌の○血清型はO145(VT2産生型)及びO26(VT不明)が各1例、○型不明(VT1産生型)が2例であった。

4類：○つが虫病1例：宮崎市保健所管内から報告があった。70歳代男性で、主な症状として刺し口、発疹、ふらつき、倦怠感がみられた。

5類：○アメーバ赤痢1例：都城保健所管内から報告があった。60歳代男性で、病型は腸管アメーバ症であった。症状はなかった。

○ウイルス性肝炎1例：宮崎市保健所管内から報告があった。40歳代男性でB型であった。主な症状として褐色尿、肝機能異常、黄疸がみられた。

○カルバペネム耐性腸内細菌感染症1例：都城保健所から報告があった。70歳代で、主な症状として腸炎がみられた。原因菌は *Citrobacter koseri* であった。

○侵襲性インフルエンザ菌感染症1例：都城保健所管内から報告があった。80歳代で、主な症状として発熱、肺炎、菌血症がみられた。

○侵襲性肺炎球菌感染症1例：延岡保健所管内から報告があった。0～5歳で、主な症状として発熱、咳、肺炎がみられた。ワクチン接種歴は13価結合型を2回であった。

○梅毒1例：宮崎市保健所管内から報告があった。20歳代男性で病系は早期顕症梅毒(I期)であった。主な症状として硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)がみられた。

■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は3,075人(定点あたり95.6)で、前月比82%と減少した。また、例年の101%とほぼ横ばいであった。

前月に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎であった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患は、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎であった。

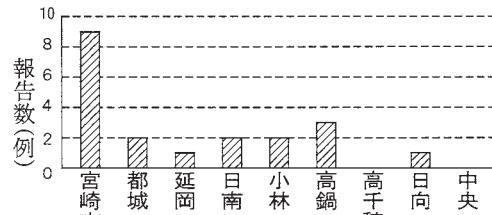


図1 結核 保健所別報告数

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	10
その他の結核(粟粒結核、脊椎カリエス、頸部リンパ節結核)	3
無症状病原体保有者	5
疑似症患者	2

表2 結核 年齢別報告数(例)

30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	2	2	4	5	5	1

前月との比較

	2016年5月	2016年4月	例年		
	報告数 (人)	定点当 たり(人)	報告数 (人)	定点当 たり(人)	との 比数
インフルエンザ	203	3.4	1,030	17.5	
RSウイルス感染症	40	1.1	73	2.0	
咽頭結膜熱	102	2.8	97	2.7	
※溶レン菌咽頭炎	434	12.1	367	10.2	★
感染性胃腸炎	1,283	35.6	1,547	43.0	
水痘	77	2.1	58	1.6	
手足口病	52	1.4	18	0.5	
伝染性紅斑	112	3.1	84	2.3	★
突発性発しん	142	3.9	142	3.9	
百日咳	1	0.0	1	0.0	
ヘルパンギーナ	20	0.6	5	0.1	
流行性耳下腺炎	514	14.3	465	12.9	★
急性出血性結膜炎	3	0.5	0	0.0	★
流行性角結膜炎	56	9.3	92	15.3	★
細菌性髄膜炎	0	0.0	1	0.1	
無菌性髄膜炎	6	0.9	2	0.3	
マイコプラズマ肺炎	20	2.9	11	1.6	★
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	10	1.4	20	2.9	

★ 例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い

※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は434人(12.1)で前月の約1.2倍、例年の約1.3倍であった。中央(37.0)、日南(28.3)、宮崎市(12.6)保健所からの報告が多く、年齢別では4~6歳が全体の約半数を占めた。

伝染性紅斑の報告数は112人(3.1)で前月の約1.3倍、例年の約11.5倍であった。小林(7.3)、中央(7.0)、都城(6.3)保健所からの報告が多く、年齢別では4~7歳が全体の約6割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は514人(14.3)で前月の約1.1倍、例年の約15.8倍であった。小林(51.0)、日向(42.8)、延岡(25.0)保健所からの報告が多く、年齢別では3~5歳が全体の約半数を占めた。

■月報告対象疾患の発生動向 <2016年5月>

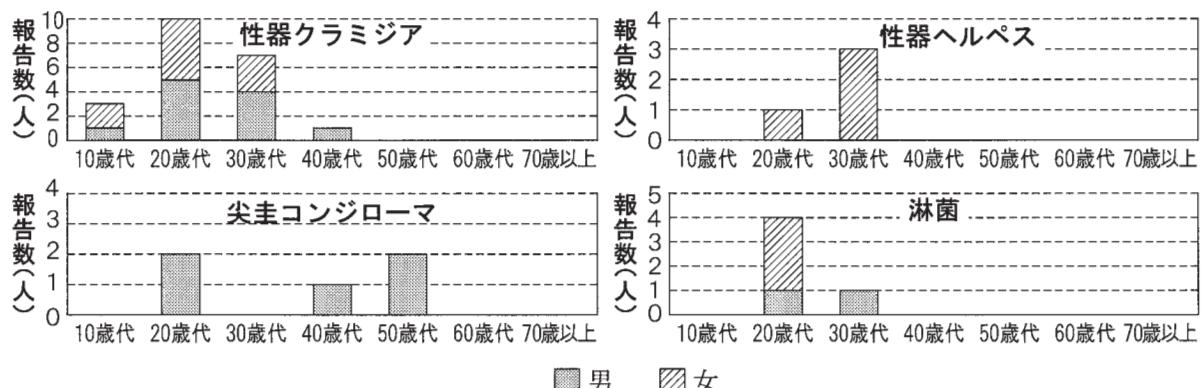
□性感染症

【宮崎県】定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は35人(2.7)で、前月(2.2)の約1.2倍、昨年5月(3.1)の約0.9倍であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数21人(1.6)で、前月(1.3)の約1.2倍、昨年5月(2.1)の約0.8倍であった。20歳代が全体の約半数を占めた(男性11人・女性10人)。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数4人(0.31)で、前月(0.23)の約1.3倍、昨年5月(0.46)の約0.7倍であった。(女性4人)
- 尖圭コンジローマ：報告数5人(0.38)で、前月(0.38)の1.0倍であった(昨年5月報告なし)(男性5人)。
- 淋菌感染症：報告数5人(0.38)で、前月(0.31)の約1.3倍、昨年5月(0.54)の約0.7倍であった(男性2人・女性3人)。



□薬剤耐性菌

【宮崎県】定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は25人(3.6)で前月比119%と増加した。また昨年5月(2.1)の約1.7倍であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数25人(3.6)で、前月の約1.3倍、昨年5月(2.1)の約1.7倍であった。70歳以上が全体の6割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

■病原体検出情報(微生物部)

検出病原体		件
ウイルス	インフルエンザ AH1pdm09型	4
	インフルエンザB型(山形系統)	2
	アデノウイルス3型	1
	エコーウイルス18型	10
	ライノウイルス	3
細菌	EAggEC(O126:HUT)	1
	<i>Neisseria meningitidis</i> B群	1
	腸管病原性大腸菌(EPEC)(OUT:H40)	1
	腸管病原性大腸菌(EPEC)(OUT:HUT)	1
	<i>Salmonella</i> Schwarzengrund(O4:d:1,7)	2
菌	<i>Salmonella</i> Infantis(O7:r:1,5)	1
	<i>Bordetella pertussis</i> (百日咳菌)	4
	<i>Campylobacter jejuni</i>	1

メディアの目



仮想と現実の混同

西日本新聞社 宮崎総局長

なか やま のり やす
中 山 憲 康

最近、360度の立体映像が見られる仮想現実(VR)の視聴製品が次々と販売されている。大きなゴーグルのような機器を頭に装着すると、立体的な仮想の空間が、あたかも現実の世界のように広がって見えるという。顔を右に向ければ右側の、上に向ければ上側の景色が立体で見られるので、脳さえも錯覚して体が反応してしまうそうだ。あるテレビ番組では、ジェットコースターの360度立体映像を体験した高所恐怖症の芸能人が、あたふたする姿を伝えていた。

立体映像そのものも、既にフェイスブックやユーチューブで配信され、スマホで簡単に視聴できるようになっている。自然の景色や音楽ビデオ、ゲームなどの様々な映像が出回っている。「立体映像」や「360度VR動画」などでネット検索すると簡単に見つかる。一昔前のSFの世界が現実のものになろうとしている。

これら映像技術の進歩には驚きを隠せない。だが一方で、急激な変化に戸惑いも感じている。リアルすぎる映像が、仮想と現実の混同を招きはしないかと。映像が作りものだと分かっている大人は良いが、子どもや乳幼児たちは混乱してしまうのではないかと思う。

大学4年になる息子が小学4年の頃のことだ。ある心靈体験の特集番組で、再現シーンを見て

いた息子が「どうして、こんな場面を撮れたんだろう」と聞いてきた。一瞬、質問の意味を理解できなかったが、よく聞くと再現映像を、現実の映像だと思い込んだらしい。その時は「本物が撮れる訳がない。考えたら偽物と分かるだろう」と笑ったものの、同じように感じる子どもが実は多いのかもしれないと心配になった。

長崎県佐世保市で2004年に起こった小6女児同級生殺害事件後、同県教委が小中学生に生と死に関するアンケートを行った。驚いたことに児童生徒の15.4%が「死んだ人が生き返る」と回答。「テレビや映画で生き返るところを見たことがあるから」という理由も挙げられていた。圧倒的な現実感覚を体験できる360度立体映像の登場は、仮想の世界と現実の世界を区別できない子どもたちを増やすのではなかろうか。

立体映像については、医学的な見地からの低年齢での利用に警鐘を鳴らす医師もいる。立体視の発達期にある6歳までの子に立体映像を長く見せ続けさせると、視細胞の成長に悪い影響を与えるというのだ。

科学や技術の発展には、常に光と影があることを忘れてはならない。注意深く見守っていかなければと考えている。

宮崎大学医学部だより

内科学講座 —神経呼吸内分泌代謝学分野—



なかざと まさみつ
中里 雅光 教授

宮崎大学医学部内科学講座の中で、第三内科は神経、呼吸、内分泌、代謝の4分野を担当しております。幅広い診療領域を担当することが特徴で、内科の境界領域の患者さんをとりあえず第三内科に紹介してみると

いうことも多くあり、興味深い疾患に出会えることもあります。

科長：中里雅光教授、副科長：塩見一剛准教授、医局長：望月仁志講師、病棟医長：長嶺和弘助教、外来医長：米川忠人助教、教育医長：坪内拡伸助教、神経チーフ：塩見一剛准教授、呼吸器チーフ：松元信弘助教、内分泌チーフ：山口秀樹講師、代謝チーフ：上野浩晶助教。

神経内科は、総勢14人で卒後4年目医師は、急性期病院である宮崎県立宮崎病院と神経難病のメッカである宮崎東病院で研修しています。4人の大学院生が在籍しています。県外へは国立循環器病研究センターに研究留学している医師もあり、国際的に通用する神経内科教室へ発展しつつあります。

呼吸器は、医学生・研修医対象のセミナーを定期的に開催し、若い医師への教育とリクルートに余念がありません。また各方面での受賞が多く、坪内拡伸助教が「Ghrelinによる肺腺癌悪液質の治療効果の検証」にて日本呼吸器学会学術奨励賞を受賞、研修医の甲斐誠章医師が日本呼吸器学会・日本結核学会の育成賞、医学科6年生の小野村仁美さんが呼吸器学会総会で研修医トラベルアワードを受賞しています。肺癌の早期診断マーカーの確立とがん発症予測法の開発を目指し、AMED次世代がん研究戦略推進プロジェクトとAMED革新的がん医療実用化研究事

業において、独自の尿中蛋白質網羅的解析技術(特許出願番号2016-030267)を用い、多施設共同研究を遂行しています。

内分泌学の醍醐味は、ホルモンの過剰や低下による特徴的な身体所見や一般検査データの異常からホルモン作用異常を疑い、病態生理を考えながら内分泌検査を組み立てて診断し、治療により軽快していく患者さんの姿をみることができます。2018年にはホルモン研究の功績が評価され、中里雅光教授が日本内分泌学会学術総会を主催することが決まっています。日本内分泌学会九州支部長も兼ね高い医療レベルを誇っています。

糖尿病・代謝は、膨大な数の糖尿病・糖尿病予備軍患者の治療に向かい合うと同時に、極めて珍しい少数の代謝疾患の治療にも対応しています。新規糖尿病薬の開発、データの蓄積に積極的に取り組んでおり、日本の糖尿病治療をリードしています。研究では、平成26年度からAMED-CRESTに採択されています。AMED-CRESTは、「我が国の社会的・経済的ニーズの実現に向けた戦略目標に対して設定され、インパクトの大きなイノベーションシーズを創出するためのチーム型研究です。戦略創造事業のうち、全体の規模としては最大で、複数の山々がそびえ立つ八ヶ岳のように、1つの領域に強力な研究群団が並び立ち、国の政策実現に向け研究を推進します」という理念の国家的なプロジェクトの一つであり、5.5年の長期研究計画になります。当教室は、自治医科大学長の永井良三先生が総括する「生体恒常性維持・変容・破綻機構のネットワーク的理解に基づく最適医療実現のための技術創出」領域で、当教室をチーム代表とし、宮崎大学農学部長村上昇先生の教室と国立循環器病研究センター研究所の宮里幹也部長との共同研究で「自律神経・ペプチド連関を基軸とするエネルギー代謝と免疫制御機構の解明」を研究課題として進めています。

(医局長 望月 仁志)

国公立病院だより

美郷町国民健康保険西郷病院

ひがし よしまさ
東 善昌 院長

前回もご報告させていた
だいた様に、美郷町は3村
が合併し新たに町名が誕生
した地域です。今年で11年
目に入りました。

ところで皆さん美郷町
がどこにあり、どんな特長、
名産があるかピンと来るでしょうか。県の北西
部に位置し、日向市から諸塙村、椎葉村に向
けて国道327号線を進んで行くと、東郷町を過ぎた
所にあります。春は街道沿いの桜がきれいです。
東西に広がる地域で面積は広大、人口は約5,500
人程で、人口密度は12人/km²程で民家が散在して
います。主な産業は農林業で、金柑(たまたま)、
西郷栗、ミニトマト、干しシイタケ、南高梅が
特に有名です。町外にも出荷しており、口にさ
れた方も多いと思われます。また、知らないう
ちに加工品として栗餡など召し上がりでおら
れるかもしれません。食品以外にも、うなま備
長炭が有名で、日本三大白炭の1つとされてい
ます。炭同士を叩いてみると、キンキンと金
属音がし、燃え方も上質です。最近ではこの炭
の魅力に誘われて県外から多くの若者が移住さ
れ、製炭技術が受け継がれる様になり、ますます
出荷量が増えています。町の活性化にもつな
がっています。

その他、皆さんの中には耳にされたり、参加
された方もいらっしゃるかもしれません、美
郷町3大祭りが毎年多くの人々が集まり、盛大
に行われています。

まず、南郷の師走祭り。百濟から亡命した王
族を祭るという言い伝えがあり、毎年1月下旬



の金、土、日の3日間行われます。木城町の比
木神社に祀られている王子が、南郷の神門神社
に祀られている父王を訪れるというものです。
その際に迎え火として数十基のやぐらに火をつ
けます。その光景は圧巻です。

次に西郷の御田祭です。毎年7月最初の土・
日に行われます。平安時代から約1000年の歴史
があります。地元を中心とした早乙女が田植え
をするという神事です。田植え直前には田を耕
すのですが、昔ながらの牛馬が駆け回り、その
様は迫力があります。牛馬がはね上げる泥をか
ぶると無病息災が約束されるそうです。田植え
の前日には花火大会なども催され、多数の方々
が町内外から集まり楽しまれておられます。

また北郷では旧暦の1月24日を中日として3
日間、宇納間地蔵尊大祭が行われます。宇納間
の全長寺に祀られている「火伏せ地蔵」におまい
りするのですが、階段が365段もありなかなか上
るのが大変です。毎年多くの方々が来られてお
ります。さらに、一昨年は60年に1度の御本尊
の開帳がありいつも以上に賑わいました。ぜひ、
機会がありましたら美郷町の祭りに参加してみ
て下さい。また、2か所の温泉施設もあります
ので、泊まりがけでどうぞ。日頃の疲れを癒す
のにも最適です。

こういう特色をもった美郷町ですが、以前と
比べ人口減少、高齢化率の上昇と言う現実に、

他地域同様直面しております。町には以前と同様3か所の医療機関がありますが、重症化、長期化しやすい高齢者が増え、診療を充分に行うためのスタッフ不足が続いております。住民の方々にも心配をおかけしておりますが、近年2つの点で改善が行われ、今後に期待が持てるようになってきています。

1点目は、南郷診療所の所長として、今年の4月より児嶋一司先生が着任されたことです。皆様ご存知のように、先生は宮崎医科大学を平成5年にご卒業され外科専門医(特に心臓外科医)として多施設でご活躍されておられました。学会での発表も多く、色々研究もされてこられております。近々では、県立延岡病院におられ、当町からも多数の患者様を治療していただきました。着任から2か月程しか経っておりませんが、早くもスタッフ、住民に溶け込まれ、これまでのキャリアを活かし、総合診療医として実力を発揮されておられます。後輩の指導を含め、住民の健康を守り、疾患を治療することに能力を惜しみなく発揮していただけることと楽しみ

しております。

2点目は、公設救急の備えのなかった美郷町に、全国初となる救急業務の民間委託が、昨年6月より開始となったことです。白川透社長が立ち上げた日本救急システム株式会社(JEMS)がそれで、現在14名の救命救急士が町内に移住され業務に当たっております。仕事内容としては、まだこちらが不慣れな点や住民の理解という点で、フル活動はできておりません。徐々に業務内容は充実していくことと考えております。昨年6月から北郷で、今年4月からは南郷で救急業務にあたっております。まだ全地域に活動の場を広げてはおりませんが、西郷での事故では非番の方々にも大変お世話になったところです。全員が県外出身で、年令もお若いのですが、仕事以外でも地元に根づいて、色々な行事にも参加し、溶け込まれております。若い人が増加し、定住してもらうことも町の活性化に繋がることで大いに楽しみでもあります。

皆さん、是非美郷町を訪問して下さい。お待ちしております。

(東 善昌)

宮崎県医師会医療情報コーナー

県医師会館1階の「医療情報コーナー」では、分かりやすい医療や介護の本、闘病記のほか、難病・認知症・健康増進や子育てに役立つ本・雑誌・DVDなどを幅広く取り揃えています。県民の皆様への貸出もしておりますので、お気軽に立ち寄りください。パソコン情報検索、ビデオ・DVDの視聴もできます。

開室時間：月～金曜日 10：00～19：00、土曜日 10：00～18：00

休館日：日曜・祝日、12月29日～1月3日、8月14～15日、特別整理期間(3日間)

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地

TEL 0985-22-5118 E-mail : tosho@miyazaki.med.or.jp

専 門 分 科 医 会 だ よ り

(東洋医会)



かわごえ ひろふみ 会長

宮崎県東洋医会の川越でございます。宮崎県医師会事務局の皆様、医師会の会員の諸先生方には東洋医会の運営について多大なるご協力賜りいつも感謝しております。昨年度の活動報告

として、最初に申し上げますのは、県北にて指導的お立場でおられた北國先生、顧問として支えていただいた貴島先生のご逝去という悲しい報告です。

両先生方には、本会の発足当時から漢方医学の普及にご尽力いただき、我々も叱咤激励されていました。大きな精神的支柱を失い、途方に暮れている状況ですが、先生方の想いを引き継ぎ会の発展のために微力ながら奮闘していく所存であります。ご冥福をお祈りします。

学術事業は今年も総会開催日に県外からの講師を招聘して開催しています。今年は3月に宮崎駅西のKITENビルにて日本東洋医学会前会長の石川友章先生を招聘。多くの参加者とともに各科にまたがるストレス性疾患の漢方治療についての新しい知見を得ることができました。今年度も同時期に開催予定です。講師は未定です。

県民への正しい漢方知識普及を目的とした県民講座を今年は8月に延岡市で開催予定です。石内先生、宮本先生、甲斐原先生を中心に楽しく役に立つ会が開催されます。ご期待ください。

最後に皆様にご心配かけております『漢方薬の

保険薬価削除問題』について報告します。財務省の財政制度審議会などの諮問会議の議論の中で「市販類似薬の保険給付からの完全除外の加速化」という文言が記載され、再び保険削除が現実味を帯びてきました。この問題に対し私は日本東洋医学会代議員、日本臨床漢方医会専務理事として対応。日本医師会の横倉会長にも直接のご支援を賜りながら、自民党の漢方議連、超党派の生薬議連(松下新平参議院議員が事務局長)とともに関係各所に働きかけました。注目すべきは財務省の主張の変化です。これまで漢方全体が保険薬価の除外と想定されましたが、財務省主計局主計官はその対象として葛根湯と小青竜湯を例示しました。これらの処方は内科・小児科・耳鼻科領域でも頻用され、万が一に薬価削除後には、処方できなくなるか、給付率が大幅減額する可能性があります。その場合、我々漢方専門医だけではなく多くの診療科の先生・そしてその患者に大きな影響が出て、臨床の現場が大混乱をきたすことが考えられます。当該診療科の先生方におかれましては薬価削除の情報に注目されることを望みます。

漢方薬の処方による保険請求の削減効果も証明され、抗生素の使用量削減により耐性菌の発生を抑えることも期待されています。また、漢方治療ではその患者は女性が多く、女性医師の出産・育児中の自己学習と現場復帰のツールとしても期待されています。 (川越 宏文)

第17回都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会 「地域支援事業等の推進について」

と　き　平成28年3月30日(木)
ところ　日本医師会館

挨　拶　　(日本医師会長　横倉義武)

平成26年介護保険法改正により見直された地域支援事業の中で、「在宅医療・介護連携」及び「認知症施策」の推進は、全ての市区町村で取り組む大きな柱であるが、取組み状況は市区町村間で大きな温度差がある。

事業の円滑な実施に向けて、郡市区医の積極的関与が不可欠であり、都道府県医からも郡市区医を支援していただきたい。また、事業を通じて多職種との連携をさらに深め、地域包括ケアシステムの構築を進めていく必要がある。

在宅医療・介護連携推進事業について～実施状況及び今後の施策等～

(厚生労働省老健局老人保健課長　佐原　康之)

厚生労働省施策の在宅医療連携拠点事業(平成23～24年度)、在宅医療連携推進事業(平成25～27年度)により、一定の成果を得たことを踏まえて、平成27年度より介護保険法で地域支援事業の中に「在宅医療・介護連携推進事業」が制度化された。事業項目は、(ア)地域の医療・介護の資源の把握、(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討、(ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進、(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援、(オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援、(カ)医療・介護関係者の研修、(キ)地域住民への普及啓発、(ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携、の8項目であり、平成30年度までに全ての市区町村で実施される。各事業の実施主体は市区町村とされているが、地域の実情に応じ、郡



市区医等への委託も可能である。平成27年9月に全国1,741市区町村を対象に実施した状況調査では、約20%の市区町村が事業未実施と回答し、小規模な市区町村ほど取組みが遅れている傾向にあった。また、事業を実施する上での課題として最も多く挙げられたのが、「医師等関係機関との協力関係の構築」であった。本事業を円滑に進めるには、郡市区医と市区町村行政が連携するための課題について真剣に協議し、役割を分担しつつも一体となって取り組んでいくことが不可欠である。郡市区医にはぜひ、地域の医療・介護関係職種のリーダーとして地域を引っ張っていただきたい。

なお、事業を促進するための国の支援策として、「在宅医療介護連携推進支援事業」を平成28年度予算に計上している。市区町村が想定している事業委託先等を対象に、事業の企画立案能力の向上を図る「在宅医療・介護連携推進事業プラン作成強化セミナー」の実施や、市区町村に対して技術的助言などの支援を行う予定である。

認知症初期集中支援チーム等について
(厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室長
水谷 忠由)

高齢者の増加に伴い、認知症の人の増加が見込まれる中、認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指すため、「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」を平成27年1月に策定した。本戦略の大きな柱の一つに「認知症の容態に応じた適時・適切な医療、介護等の提供」を掲げている。具体的には、①本人主体の医療・介護等の徹底、②発症予防の推進、③早期診断・早期対応のための体制整備に向けた取組みを促進する。③早期診断・早期対応のための体制整備の施策の1つとして、平成30年度までに全ての市区町村に医療・介護・福祉の専門職と専門医で構成された「認知症初期集中支援チーム」を設置する。チーム員となる医師の要件は、(1)日本老年精神医学会もしくは日本認知症学会の定める専門医、または、認知症疾患の鑑別診断等の専門医療を主たる業務とした5年以上の臨床経験を有する医師であって、今後5年間で認知症サポート医研修を受講する予定がある医師。(2)認知症サポート医であって、認知症疾患の診断・治療に5年以上従事した経験を有する医師(ただし、認知症疾患医療センター等の専門医と連携を図っている場合に限る)、のいずれかに該当する医師である。チーム員となる医師の確保が困難な場合は、近隣市区町村の要件を満たす医師をチーム員としたり、小規模市区町村で合同チームを設置する等の工夫をしていただきたい。

認知症への対応にあたっては、常に一步先んじて手を打つという意識を社会全体で共有していくことが重要である。

地域包括ケア構築に向けた医師会と地域支援事業との関わりについて

(日本医師会常任理事 鈴木 邦彦)

・在宅医療・介護連携の推進について

平成27年度の取組み状況をみると、市区町村によって大きな温度差がある。これまで在宅医療推進の施策は都道府県が主体となって取り組んでいたため、市区町村は医療関係者との関わりが薄く、事業を進めにくいという意見もある。郡市区医から積極的に市区町村に関与していただき、事業実施に協力をお願いしたい。都道府県医は県行政と協力し、郡市区医と市区町村の連携を支援していただきたい。

・認知症施策の推進について

認知症は介護サービスで状態が良くなる疾患であるため、かかりつけ医が中心となって医療と介護の両サービスを提供する必要がある。かかりつけ医と介護サービス事業者との連携体制整備を、郡市区医が中心となって行っていただきたい。

・日医かかりつけ医機能研修制度について

地域包括ケアシステムの中心となる「かかりつけ医」の機能をさらに強化するために、平成28年4月1日より「日医かかりつけ医機能研修制度」を実施する。基本研修・応用研修・実地研修を3年間で受講し、修了者には都道府県医から修了証書又は認定証が発行される。深い専門性を有した上で、総合的な診療能力を持つ「かかりつけ医」を中心とした、切れ目ない医療・介護の提供体制を整備していきたい。

在宅医療・介護連携推進事業に関する福井県医師会等の取組みについて

(福井県医師会副会長 池端 幸彦)

福井県では、一部の市町村で「在宅医療・介護連携推進事業」の8項目を平成24年度より既に実施しており、これをモデルとして全県下に広げ、

事業に取り組んでいる。平成26年度からは、全市町に医療・介護連携コーディネータを配置し、医師会では事業の進捗状況を把握、管理とともに助言等を行い、市町を支援している。また、平成27年度からは、県協力のもと県医師会に郡市医師会の在宅医療提供体制整備支援等を行う「福井県在宅医療サポートセンター」を設置している。

「在宅医療・介護連携推進事業」を円滑に進めるためには、県と県医、県医と郡市医、郡市医と市区町村の「連携3部作」を構築することが重要である。

また、事業において郡市医が実働部隊であるなら、都道府県医はコーディネータの役割であるという認識で、常に郡市医を支援できる体制を整えていきたいと考えている。

指定発言：在宅医療ケアを全国で推進するための医師会の役割
(四国医療産業研究所長／
日本医師会総合政策研究機構客員研究員
櫃本 真聿)

在宅医療ケアを全国各地で推進するために重要なことは、郡市区医と市区町村の連携による基盤整備である。互いに目標を確認・共有して、住民力・地域力を引き出すアプローチをしていく必要がある。また、日医、都道府県医は、従来の垂直的な関係ではなく、水平的な関係を結び、在宅医療連携推進関連の全国事例の収集と分析を行い、郡市区医を支援する必要がある。

総 括 (日本医師会副会長 松原 謙二)

在宅医療・介護連携推進事業や認知症に関する地域支援事業について、郡市区医は積極的に関与していただき、また都道府県医は郡市区医を支援していただきたい。

国民のために、全員で協力し合って地域包括ケアシステムの構築を進めていただきたい。

出席者－金丸常任理事、鳥井元課長補佐

九州医師会連合会常任委員・ 九州各県医師会次期会長合同会議

と き 平成28年6月4日(土)
ところ ホテルニュー長崎

1 九州医師会連合会長挨拶

(長崎県医師会長 蒔本 恭)

莇本九医連会長の挨拶に続き、今期で退任される沖縄県の宮城会長と新たに会長に就任される安里次期会長から挨拶が行われた。

2 報 告

- 1) 九州医師会連合会常任委員・九州各県医師会次期日医代議員協議会(6月4日長崎市)について(長崎)
- 2) 九州ブロック日医代議員(含・次期)連絡会議(6月4日長崎市)について(長崎)
- 3) 平成28年春の叙勲等受賞者の慶祝について(長崎)
- 4) 故 畑一郎大分県医師会顧問(元大分県医師会長)ご逝去に伴う九医連会の対応について(長崎)
- 5) 熊本地震について(長崎)

九医連のこれまでの取り決め等に従い、熊本、大分を除く各県からの10万円と九医連からの70万円を合わせた130万円を九医連から災害見舞金として、熊本県へ100万円大分県へ30万円送った旨の報告があった。

- 6) 平成28年度九州医師会連合会行事予定について(熊本)

地震による被害は大きかったが、熊本県の復旧復興のためにも、会員からも熊本でぜひ開催するとの声もあり今年度予定通り熊本県で開催する旨報告があった。

- 7) その他

3 協 議

- 1) 九州ブロックから推薦する次期日本医師会役員等の候補者について(長崎)
理事は熊本県の福田会長と佐賀県の池田会長を裁定委員は長嶺沖縄県代議員会議長を推薦することが了承された。
- 2) 平成28年度・29年度における日本医師会代議員会の諸委員について(長崎)
議事運営委員は大分県の近藤会長、財務委員は大分県の織部先生と沖縄県の宮里先生を推薦することが了承された。
- 3) 第138回日医臨時代議員会(平成28年6月26日(日))における質問者(ブロック代表及び個人)について(長崎)

福岡県の瀬戸代議員の「日本医師会が描くこれから医療提供体制のあり方と都道府県医師会の果たすべき役割について」が代表質問、長崎県の高原代議員の「中小規模の医療機関の耐震化への補助について」が個人質問の1番、福岡県の長柄代議員の「ジェネリック医薬品使用促進政策の検証と医療安全上の問題点について」を個人質問の2番として提出することが了承された。

- 4) 第137回日医定例代議員会・第138回日医臨時代議員会開催に伴う九州ブロック(次期)日医代議員連絡会議(平成28年6月24日(金)・25日(土)・26日(日))の開催について(長崎)

6月24日(金)は、18:00から第1ホテル東京、6月25日(土)、26日(日)は、両日とも9:00から日医会館九州ブロック控室で連絡会議を行う

ことが了承された。

5) 日本医師会次期会長候補者の推薦について(長崎)

現職の横倉会長を次期会長候補として推薦することの再確認がなされた。

併せて、横倉会長が編成された副会長、常任理事候補を含めてキャビネット全体を推薦することが了承された。

6) 日本医師会次期役員等候補者の推薦届出と都道府県医師会選出日医代議員への文書による協力依頼等について(長崎)

九州ブロック所属の横倉義武会長候補、今村定臣常任理事候補、福田理事候補、池田理事候補、長嶺裁定委員候補に対する支援依頼を九医連及び九州各県会長等の連名で日医代議員等に送付することが承認された。

7) 九州医師会連合会監査会・事務引継の開催について(長崎)

平成28年7月16日(土)に長崎県医師会館で行うことが了承された。

8) 九州地方社会保険医療協議会委員の推薦について(福岡)

平成28年10月13日付けで、熊本、鹿児島、福岡県の委員が任期満了となり、次期は沖縄、大分、福岡県から推薦することを了承した。

9) その他

(1)平成28年度九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議(平成28年7月1日(金)長崎市)について(長崎)

会議の協議事項として、このたびの熊本地震を踏まえ沖縄、鹿児島県から提案の行政との連携を議題として提出することが了承された。また、九医連としても災害医療についてさらに協議を深める場の設定等について提案があり、次期九医連担当県の熊本県医師会で検討することが了承された。

出席者一河野会長、山内事務局長

お知らせ

クールビズについて

県医師会では、地球温暖化防止に向け、平成28年5月1日より平成28年10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装(クールビズ)の実践に取り組みます。

会議等の場合でも軽装(ノーネクタイ・半袖等)で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力を願いいたします。

九州医師会連合会常任委員・ 九州ブロック次期日医代議員協議会

と き 平成28年6月4日(土)
ところ ホテルニュー長崎

1 九州医師会連合会長挨拶

(長崎県医師会長 蒔本 恭)

2 報 告

1) 九州ブロック日医代議員(含む・次期)連絡会議(6月4日長崎市)について(長崎)

　　莇本会長より、このあと開催される標記会議内容等について報告があった。

2) その他

　　6月26日開催の日医臨時代議員会に提出する代表質問、個人質問が決定した旨の報告があった。

3 協 議

1) 九州ブロックから推薦する次期日本医師会役員等の候補者について(長崎)

　　理事は熊本県の福田会長と佐賀県の池田会長、裁定委員は長嶺沖縄県代議員会議長を候補者として推薦することが決定された。

2) 平成28年度・29年度における日本医師会代議員会の諸委員について(長崎)

　　議事運営委員には大分県の近藤会長、財務委員には大分県の織部先生、沖縄県の宮里先生を推薦することが決定された。

3) 第137回日医定例代議員会・第138回日医臨時代議員会開催に伴う九州ブロック(次期)日医代議員連絡会議(平成28年6月24日(金)・25日(土)・26日(日))の開催について(長崎)

　　6月24日(金)は、18:00から第1ホテル東

京で日医役員選挙に向けた九医連推薦候補者の挨拶及び他ブロックへの挨拶回りを行うこと、6月25日(土)、26日(日)は、両日とも9:00から日医会館九州ブロック控室で、連絡会議を行うことが了承された。

4) 日本医師会次期会長候補者の推薦について(長崎)

　　現職の横倉会長を会長候補者とすることと横倉会長が編成された副会長、常任理事候補を含めてキャビネット全体を候補者として推薦することが決定された。

5) 日本医師会次期役員等候補者の推薦届出と都道府県医師会選出日医代議員への文書による協力依頼等について(長崎)

　　推薦届出と各都道府県代議員への協力依頼等について、慣例により担当県の長崎県にて書類作成と準備を行うことが承認された。

6) その他

　　熊本県の福田会長より、今回の熊本地震に九州各県医師会よりJMATの派遣をはじめ、各種の支援、励ましをいただいたことに対するお礼の挨拶があった。

出席者一河野会長、富田副会長、
　　山内事務局長、鳥井元課長補佐

九州ブロック日医代議員(含・次期)連絡会議

と　き　平成28年6月4日(土)
ところ　ホテルニュー長崎

蒔本九州医師会連合会長・長崎県医師会長の挨拶の後、蒔本会長を座長に選出し、報告に入った。

日本医師会の2つの委員会について、九州ブロック選出の日医委員から報告があった。

1 救急災害医療対策委員会

日医救急災害医療対策委員会委員

大木　寛(福岡県)

高齢者の増加に伴い、救急搬送件数が急激に増大しており、地域包括ケアシステムにおける高齢者救急医療のあり方を検討する必要がある。MC(メディカルコントロール)は、病院前救護を担う救急救命士等を対象として用いられることが多い。委員会では、地域包括ケアシステムに組み込んで体制の強化を図るために「医療統括体制」と呼称し、医療に携わるあらゆる職種を対象とすることを提言した。また、消防機関に属しない救急救命士の効果的活用法を検討することも提言している。地域包括ケアシステムにおける医療統括体制の強化は、救急医療の質を上げることに直結する。そのためには、かかりつけ医を中心とした地域医師会が関係機関と連携することが重要である。

東日本大震災でのJMAT活動が高く評価されたことなどから、日本医師会は災害対策基本法に基づく「指定公共機関」に指定された。引き続き、JMAT等が効果的に活動するためには、他の関係機関との協力体制構築が必要である。

また、災害医療コーディネータは、行政、日赤、災害拠点病院等のDMATを中心に養成されているが、医師会がコーディネータを推

薦して養成することが必要である。

2 医事法関係検討委員会

日医医事法関係検討委員会委員

高原　晶(長崎県)

日医医事法関係検討委員会は、医療をとりまく法的問題、特に医師・患者関係の法的検討を主たる検討テーマとしている。

委員会は、平成26年3月に「医療基本法」の制定に向けた具体的提言について、最終報告として答申した。医療基本法の目的、基本理念、医療提供者等の権利と義務、患者の権利と義務については特に重要である。医療基本法に基づく医事法制の整備が、今後の委員会での検討課題である。

また、委員会は、日医横倉会長より、「医療事故調査制度のもとにおける医師法第21条の規定の見直しについて」の臨時諮問を受けた。1990年代ごろからの厚労省・警察などによる本条の不適正な解釈運用に起因して発生した社会的な混乱を鎮静化し、正常な状態に戻す方策を委員会で検討した。その結果、条文を一部改正し、同条違反の罰則規定を削除することを提言した。

現行医師法が制定されてから、まもなく70年になろうとしている。委員会は政府に対して、医師法全体の見直しおよび医療事故全てに業務上過失致死罪を適用することの相当性につき、時代にあった法律改正作業を早く開始するよう強く求めている。

出席者－河野会長、富田副会長、

山内事務局長、鳥井元課長補佐

日医インターネットニュースから

■日医、「IT化宣言2016」を発表 — 医療ID制度の確立など提言 —

日本医師会は6月8日、医療等ID制度の確立や、医療機関が地域医療連携に活用できる全国規模の専用ネットワークの構築などの目標を盛り込んだ「日医IT化宣言2016」(新宣言)を発表した。医療IT委員会(委員長=川出靖彦・岐阜県医師会副会長)の答申を受けてまとめたもので、医療ITの状況の変化に対応するため、2001年の「日医IT化宣言」(旧宣言)を大幅に改定した。横倉義武会長と石川広己常任理事が会見し、説明した。

新宣言は、▽安全なネットワーク構築とプライバシー保護▽ITによる医療の質向上と安全確保▽ITによる国民皆保険の堅持▽ITによる地域医療・多職種連携の支援▽医療情報の電子認証技術による保護—の5項目が柱。旧宣言が焦点を当てていた日医標準レセプトソフト「ORCA」の推進にとどまらず、新宣言は日医として医療ITの利活用を推進していく上での留意点や方針を示した。

具体的には、「マイナンバー制度のインフラを活用した医療等ID制度の確立」「医療等IDを活用した地域医療連携の実現」「全医療機関が地域医療連携に安心・安全・安価に活用できる全国規模の専用ネットワークの構築」を提言した。また、患者の同意に基づき集めた医療情報を分析することで、医療の質向上に努める。「代理機関(仮)」の構想にも日医として積極的に関与していく方針で、「情報を提供する患者や医療機関が不利益を被ることがないようにしていかなければならない」とした。全医師に医師資格証の普及を促し、資格証の利用が可能な機会の拡大を図る方針も明記した。

● SNS「非公開型を使用すべき」

同委員会は答申の中で、医療・介護分野の多職種連携で活用されるIT技術について考察。活用機会が増えているSNS(ソーシャル・ネットワー

キング・サービス)のコミュニケーション機能を高く評価した。一方で、医療者・ケアマネジャーの連携では、セキュリティーの堅牢性を確保するため、フェイスブックやLINEなど公開型SNSではなく、「非公開型かつ医介連携専用のプライベートSNSを使わなければならない」と強調した。個人の携帯端末を業務に使用するBYODについても、医介連携の場面では「リスクが高い」と否定的な見解だ。 (平成28年6月10日)

■「上乗せ分超過額」の控除還付要請へ — 今村副会長 —

今村聰副会長は6月9日、東京都内で講演し、控除対象外消費税問題の解決策について「社会保険診療にかかる消費税が非課税とされている現行制度の維持を前提に、これまで3回にわたって診療報酬に上乗せする形で補填されてきた計2.89%分を上回った仕入れ消費税額が出た場合に、その超過額の税額控除(還付)を認める」との方策を提言することで、三師会や病院団体が正式にまとめたと説明した。その上で、提言を実現させるために関係者への働き掛けを本格化させることを明らかにした。

提言は日医の医業税制検討委員会がまとめたもので、日医が3月の会見で発表した内容。提言はその後、問題の抜本的な解決法を議論する日医の「医療機関等の消費税問題に関する検討会」の中で、参加する日歯などから正式に賛同を得たという。同検討会が提言する解決策として広く理解を求める考え。

●税率引き上げ再延期も「提言要望」へ

控除対象外消費税問題をめぐっては、2016年度与党税制改正大綱で「17年度税制改正に際し、総合的に検討し、結論を得る」との方針が打ち出されているものの、「消費税率が10%に引き上げられることが予定される中」という文言が前置きされている。そのため、17年4月に予定していた消費税率10%への引き上げが延期されたこと

によって「17年度大綱では根本的な措置を取らなくてよいのではないか」との推測が一部であるが、今村副会長は「われわれとしては一刻も早く改正してほしい」との立場を強調。「消費税率の引き上げが先延ばしされるとしても、17年度大綱でわれわれの主張にできるだけ近い形で総合的に検討して結論を出してもらうために、要望していく」と述べた。 (平成28年6月14日)

■持分なし医療法人が増加傾向、1万突破 — 厚労省調査 —

厚生労働省が6月16日に公表した種類別医療法人数の年次推移調査結果によると、持分あり医療法人は前年から426法人減少の4万601法人で、持分なし法人は1,523法人増加の1万976法人となり1万法人を超えたことが分かった。2016年3月31日時点の数値で、持分なし医療法人が徐々に増加していることが確認できた。

●社会医療法人、3県で認定法人ゼロ

一方で、社会医療法人は前年よりも23法人増えた262法人。都道府県別に見ると最も多い北海道34法人と大阪31法人が抜きんでて多く、次いで東京14法人、鹿児島13法人と続く。また、富山、福井、静岡の3県はまだ0法人となっており、全体での増加傾向は続くものの、都道府県でのばらつきが目立っている。特定医療法人は369法人で、前年の376法人からほぼ横ばいとなっている。

(平成28年6月21日)

■14年度の介護給付費、8兆9,005億円 — 厚労省 —

厚生労働省は6月13日、「2014年度介護保険事

業状況報告(年報)」を発表した。14年度の介護給付費(利用者負担を除く)は8兆9,005億円で、9兆円に迫る水準となった。前年度から3,885億円増え、増加率は4.6%だった。要介護・要支援認定者数は606万人で前年度から22万人増加した。

1か月平均のサービス受給者数は503万人で、前年度から21万人増加した。このうち居宅サービスは374万人、地域密着型サービスは39万人、施設サービスは90万人となった。

居宅サービス受給者の累計総数は4,492万人で、状態区分別では要介護1の1,007万人が最も多く、全体の22.4%を占めた。地域密着型サービス受給者の累計総数は462万人で、要介護3の114万人が最も多く、24.6%となった。

施設サービス受給者の累計総数は1,078万人で、要介護4の333万人が30.9%で最も多く、要介護5も323万人で30.0%を占めた。要介護3は231万人で21.5%を占め、要介護3~5の受給者で全体の82.4%を占めた。施設サービス受給者数を1か月平均で見ると、介護老人福祉施設が49万人(前年度比0.7万人増)、介護老人保健施設が35万人(0.2万人増)、介護療養型医療施設が7万人(0.5万人減)となった。

要介護・要支援認定者数を状態区分別に見ると、要支援1が87万人、要支援2が84万人、要介護1が117万人、要介護2が106万人、要介護3が79万人、要介護4が73万人、要介護5が60万人となった。

第1号被保険者数は3,302万人。第1号被保険者に占める認定者の割合は全国平均で17.9%だった。都道府県別に認定者の割合を見ると和歌山(22.1%)、長崎(22.0%)、島根(20.9%)などが高い一方で、埼玉(14.1%)、千葉(14.7%)、茨城(14.8%)などが低かった。(平成28年6月21日)

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます(毎週火・金更新)。

日本医師会(<http://www.med.or.jp/>)>メンバーズルーム>日医インターネットニュース
メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID(日医刊行物送付番号)の10桁の数字(半角)

◆パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字(半角)

宮崎県医師会役員等名簿

任期 平成28年6月18日の定例代議員会終結後～平成30年6月の定例代議員会終結時まで
(議長・副議長の任期は、平成28年5月1日～平成30年4月30日)

役 職	氏 名	所属郡市医師会	勤 務 先	電話・FAX	新任
会 長	河野 雅行	宮 崎	河野整形外科	0985 39-3313 FAX39-3314	
副 会 長	富田 雄二	西 都	富田医院	0983 43-0178 FAX41-1061	
〃	濱田 政雄	宮 崎	はまだレディスクリニック	0985 39-0087 FAX39-9112	
常任理事	立元 祐保	宮 崎	綾立元診療所	0985 77-0333 FAX77-3669	
〃	吉田 建世	延 岡	吉田病院	0982 37-0126 FAX37-0233	
〃	小牧 斎	宮 崎	こまき内科	0985 26-1112 FAX26-0636	
〃	荒木 早苗	宮大医	宮崎大学医学部	0985 85-9029 FAX84-2549	
〃	池井 義彦	西 諸	池井病院	0984 23-4151 FAX24-0635	
〃	金丸 吉昌	日 向	美郷町国民健康保険西郷病院	0982 66-3141 FAX66-2491	
〃	佐々木 幸二	都 城	佐々木医院	0986 62-1103 FAX29-3016	
〃	高村 一志	宮 崎	たかむら小児クリニック	0985 52-8181 FAX52-6055	
〃	石川 智信	宮 崎	いしかわ内科	0985 32-2234 FAX32-1795	○
理 事	峰松 俊夫	南那珂	愛泉会日南病院	0987 23-3131 FAX23-8130	
〃	川野 啓一郎	宮 崎	まつばし川野整形外科	0985 32-0771 FAX26-7790	
〃	佐藤 信博	延 岡	あたご整形外科	0982 22-7575 FAX33-0978	
〃	佐々木 究	宮 崎	佐々木眼科医院	0985 20-0080 FAX20-0143	
〃	岩村 威志	宮 崎	潤和会記念病院	0985 47-5555 FAX47-8558	
〃	米澤 勤	児 湯	海老原総合病院	0983 23-1111 FAX21-1816	
〃	糸数 智美	宮 崎	どんぐりこども診療所	0985 62-0999 FAX62-0993	
〃	花田 武浩	西 諸	花田耳鼻咽喉科	0984 24-5100 FAX24-5133	○
〃	帖佐 悅男	宮大医	宮崎大学医学部	0985 85-2970 FAX85-7179	○
〃	嶋本 富博	宮 崎	県立宮崎病院	0985 24-4181 FAX28-1881	○
監 事	赤須 巍	延 岡	共立病院	0982 33-3268 FAX21-5700	
〃	中村 周治	宮 崎	平和台病院	0985 24-2605 FAX22-0787	
〃	小牧 文雄	都 城	一心外科医院	0986 52-7788 FAX52-7923	
議 長	飯田 正幸	都 城	飯田病院	0986 22-0563 FAX25-9333	○
副 議 長	島田 雅弘	南那珂	島田内科胃腸科	0987 23-2233 FAX23-2234	○

薬事情報センターだより (350)

新薬紹介(その86)

今回は5月に薬価収載された抗精神病剤シクレスト舌下錠5mg・10mg(一般名:アセナピンマレイン酸塩)と抗てんかん剤フィコンパ錠2mg・4mg(一般名:ペランパネル水和物)について紹介いたします。

シクレスト舌下錠5mg・10mg(一般名:アセナピンマレイン酸塩)

アセナピンマレイン酸塩は、オランダのオルガノン社(現Merck Sharp & Dohme Corp.)により見出された非定型抗精神病薬(第二世代抗精神病薬)です。既存の非定型抗精神病薬とは異なる特有の受容体結合プロファイルから、陽性症状及び陰性症状のみならず認知機能や随伴症状の不安・うつ等に対しても効果が期待されます。

アセナピンマレイン酸塩は、経口投与時に肝臓及び消化管吸収における初回通過効果が大きく、生物学的利用率が低かったことから、Catalent社が開発したフリーズドライ製法を応用したZydis技術を用い、口腔粘膜から速やかに吸収される速崩性の舌下錠として開発されました。

アセナピンマレイン酸塩は、2016年1月現在、世界61か国(統合失調症19ヶ国、双極I型障害61か国)で承認されています。我が国では、「統合失調症」を効能・効果として、2016年3月に製造販売承認され、5月にMeiji Seikaファルマ株式会社から発売されました。

承認時までに実施されたプラセボ対照比較試験(国際共同第Ⅲ相試験)及び長期投与試験(国際共同長期継続投与試験、国内長期投与試験)における安全性評価対象例557例中(日本人患者365例を含む)、副作用(臨床検査値異常を含む)が369例(66.2%)に認められました。主な副作用は、傾眠72例(12.9%)、口の感覺鈍麻56例(10.1%)、アカシジア47例(8.4%)等でした。なお、重大な副作用として、悪性症候群(Syndrome malin)、遲発性ジスキネジア、肝機能障害、ショック、アナフィラキシー、舌腫脹、咽頭浮腫、高血糖、糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡、低血糖、横紋筋融解症、無顆粒球症、白血球減少、肺塞栓症、深部静脈血栓症、痙攣、麻痺性イレウスが報告されています。

フィコンパ錠2mg・4mg(一般名:ペランパネル水和物)

ペランパネルは、エーザイが創出したシナプス後膜に主として存在するAMPA(α -amino-3-hydroxy-5-methyl-4-isoxazolepropionic acid)型グルタミン酸受容体に選択的な非競合的拮抗剤です。AMPA受容体はてんかん波の発生並びにシナプスを介した伝播に重要な役割を持つと想定されており、ペランパネルはそれらを抑制することにより、グルタミン酸による神経の過剰興奮を直接抑制し、抗てんかん作用を発揮すると推定されています。既存の抗てんかん薬とは異なる作用機序のため、既存の薬剤では難治とされた痙攣発作に有効性を示すことが期待されます。

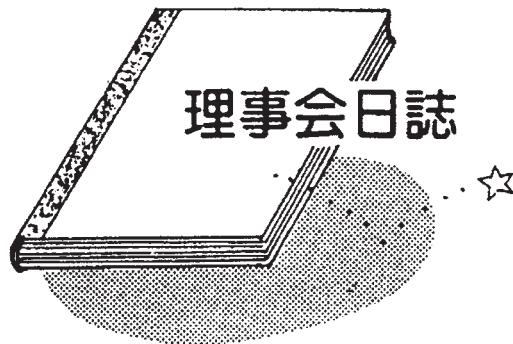
フィコンパは、12歳以上のてんかん患者の部分発作(二次性全般化発作を含む)に対する併用療法として欧米など45か国以上で承認されています。また、12歳以上の強直間代発作に対する併用療法についても欧米35か国以上で適応拡大の承認がされています。我が国では、「他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の部分発作(二次性全般化発作を含む)、強直間代発作に対する抗てんかん薬との併用療法」を効能・効果として、2016年3月に製造販売承認され、5月にエーザイ株式会社から発売されました。

部分発作(二次性全般化発作を含む)を対象とした臨床試験における安全性解析対象例709例(日本人患者271例含む)のうち、513例(72.4%)に副作用が認められました。主な副作用は、浮動性めまい(41.7%)、傾眠(21.9%)でした。また、強直間代発作を対象とした臨床試験における安全性解析対象例151例(日本人患者11例含む)のうち、107例(70.9%)に副作用が認められました。主な副作用は、浮動性めまい(34.4%)でした。(承認時)なお、重大な副作用として攻撃性が報告されています。

〈参考資料〉

シクレスト舌下錠5mg・10mg
フィコンパ錠2mg・4mg各添付文書
インタビューフォーム
(宮崎県薬剤師会薬事情報センター)

永井 克史)



平成28年5月10日(火)第4回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 業務委託について

- ①妊婦及び乳児の健康診査並びに審査事務の委託契約について
→2月23日の全理事協議会で承認された単価(妊婦健康診査[全額公費負担108,050円,一部公費負担96,050円],乳児健康診査5,720円,審査支払事務費51円)を基に,県内26市町村と契約を締結することが承認された。

2. 5/24(火)(県医)第163回宮崎県医師会臨時代議員会について

当日の進行及びスケジュールの確認が行われ,事業計画関係は富田副会長,収支予算関係は吉田常任理事が報告することが承認された。また,全体の時間配分を再度確認することとなった。

3. 本会外の役員等の推薦について

- ①第66回“社会を明るくする運動”宮崎県推進委員会委員への就任及び同推進委員会への出席について
→法務省主唱で,犯罪や非行を防止すると共に罪を犯した人たちの更正について理解を深め,明るい地域社会を築くことを目的に設置される委員会で,宮崎県の推進委員

会委員に,河野会長が就任することが承認された。

- ②宮崎大学医学部附属病院専門研修プログラム連絡協議会委員の推薦について
→専門医制度整備指針に基づき,専門研修プログラムを統括し円滑に実施することを目的に設置される委員会で,金丸常任理事を推薦することが承認された。また,本会及び関係団体で組織する宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会との整合性等についても考慮するよう要望することとなった。

4. 後援・共催名義等使用許可について

- ①6/16(木)(都城市総合文化ホール)電波の安全性に関する説明会における宮崎県医師会の後援名義使用承認申請について
→電波の安全性について正しい理解と認識を深め,だれもが安心して安全に電波の利用ができる環境の実現を目的に開催される説明会で,名義後援を行うことが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 4月末日現在の会員数について
3. 5/10(火)(県医)「熊本地震」日医・九州各県医師会によるテレビ会議について
4. 5/6(金)(日医)日医財務委員会について
5. 5/7(土)(県医)日医生涯教育協力講座セミナーについて
6. 熊本地震に対する対応について(5月10日現在)
7. 4/27(水)(宮大医学部)地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会について
8. 5/10(火)(県医)治験審査委員会について
9. その他

- ①審査の取扱いに関する一定の見解について

医師連盟関係

(報告事項)

1. 5/28(土)県医連大会表彰者について(自民党宮崎県支部連合会事務局長より)

平成28年5月17日(火)第5回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 5/24(火)(県医)第163回県医師会臨時代議員会について

任期満了に伴う県医師会役員等の立候補受付が、本日17時に終了し、候補者が確定したことが報告された。また、理事者の定数については、定款第32条第1号により15名以上23名以内(会長候補者及び副会長候補者を含む)となっていることから、5月24日の第1回理事会に22名で提案することが承認された。

2. 6/5(日)(東京)選挙対策本部事務所開きの開催について

福岡県医師会松田峻一良会長が本部長を務める選挙対策本部の事務所開きで、河野会長及び立元常任理事が出席することが承認された。

3. 第46回日本腎臓学会西部学術大会に対する寄付について

「リサーチマインドで挑む臨床腎臓病学」をメインテーマに、全国から約1,000名の参加者を予想し開催する学術大会で、支援の在り方については、過去の例等を参考に、会長に一任することが承認された。

4. 県立学校の児童・生徒を対象とする心臓検診の委託契約について

主に県立高等学校の1年生を対象に行われる心臓検診の委託契約で、昨年同様、生徒1人当たり2,268円(税込)で契約を締結することが承認された。

5. 県立学校児童生徒の定期健康診断における結核健康診断業務の委託契約について

定期健康診断の際、学校医が結核の検査が必要と認められた生徒に対して行われる診断業務で、昨年同様、委託契約を締結することが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 5/11(水)(支払基金)支払基金幹事会について
3. 5/13(金)(東京)社会保障審議会医療保険部会療養費検討専門委員会について
4. 5/13(金)(東京)地域医療介護総合確保基金(医療分)ヒアリングについて
5. 5/16(月)(県医)広報委員会について
6. 5/11(水)(県医)病院部会・医療法人部会理事会について
7. 5/10(火)(県医)県臨床研修・専門研修運営協議会WGについて

医師連盟関係

(議決事項)

1. 5/19(木)日本医師連盟今村定臣常任執行委員来宮時の対応について

選挙権年齢が引き下げられたこともあり、医師会立看護学校を訪問し、看護学生に向けて医療の現状を説明すると共に自見はなこ候補の支援を要請することが承認された。

2. 5/28(土)総務会並びに県連大会のご案内について(自民党県支部連合会長他)

河野委員長が出席することが承認された。

(報告事項)

1. 自見はなこ先生への支援について

平成28年5月24日(火)第2回全理事協議会**医師会関係****(議決事項)****1. 平成28年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員及び運営委員の推薦について**

医療秘書学院を設置する13の都道府県医師会をもって構成される協議会で、常任委員及び運営委員に富田副会長を推薦することが承認された。

2. 業務委託について

①平成28年度家族計画及び避妊指導に関する調査研究事業に係る業務の委託契約について

→望まない妊娠の防止や家族計画・避妊指導の充実を目的に、実態調査や手引き等の配付を行う事業で、契約を締結することが承認された。

②平成28年度HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)母子感染対策事業に係る業務の委託契約について

→HTLV-1キャリアや発病者に対する適切な診療と相談支援体制の整備を目的に、研修会の開催や実態調査等を行う事業で、契約を締結することが承認された。

3. 本会外の役員等の推薦について

①新生児聴覚検査・療育体制連携強化事業協議会委員の推薦及び就任について

→新生児の聴覚障害の早期発見・治療等の推進を目的に設置される協議会で、任期満了に伴う推薦依頼があり、再任の方向で県耳鼻咽喉科医会・県産婦人科医会・県小児科医会の意向を確認し推薦を行うことが承認された。

②宮崎県母子保健運営協議会の委員の推薦及び就任について

→母子保健事業の総合的、効果的な実施等を目的に設置される協議会で、任期満了に伴う推薦依頼があり、再任の方向で県産婦人科医会・県小児科医会の意向を確認し推薦を行うことが承認された。

4. 九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者(医科)の個別指導の実施に係る立会について

1 医療機関を対象に行われる個別指導で、小牧常任理事を立会人として派遣することが承認された。

(報告事項)**1. 5/19木(県医)基金事業(医師確保分)に関する検討会について****2. 5/22日(県医)日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会について****3. 5/19木(日医)日医医療IT委員会について****4. 5/20金(県医)広報委員会について****5. 5/19木(県医)在宅医療研修会企画小委員会について****6. 4/27水(宮崎労働局)労災診療指導委員会について****7. 5/16月(県医)勤務医部会理事会について****8. 5/20金(日医)都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会について****9. 5/12木(福島)全国メディカルコントロール協議会連絡会について****医師連盟関係****(報告事項)****1. 5/19木(日医)連今村定臣常任執行委員都市看護学校等の訪問について****2. 自見はなこ先生への支援について**

6月のベストセラー（宮崎県）

集計：2016年6月1日～6月25日

1 天才	石 原 慎太郎	幻 冬 舎
2 聞くだけで脳が目覚めるCDブック	山 岡 尚 樹	あ さ 出 版
3 植物図鑑	有 川 浩	幻 冬 舎
4 田中角栄100の言葉	別 冊 宝 島 編 集 部	宝 島 社
5 嫌われる勇気	岸 見 一 郎	ダイヤモンド社
6 カエルの楽園	百 田 尚 樹	新 潮 社
7 羊と鋼の森	宮 下 奈 都	文 藝 春 秋
8 今日が人生最後の日だと思って生きなさい	小 澤 竹 俊	ア ス コ ム
9 幸せになる勇気	岸 見 一 郎	ダイヤモンド社
10 言ってはいけない	橋 玲	新 潮 社

明林堂書店調べ 提供：本郷店（宮崎市大字本郷北方）☎(0985) 56-0868

お知らせ

平成28年度日本医師会認定医療秘書養成制度 卒業生求職のお願い

宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を県内3教育機関に委託しております。日本医師会医療秘書認定試験の合格を目指し、医療事務に必要な知識、最新の情報処理技能などの資格を備えるとともに、医療機関の今日的な使命を自覚し、誠実さと思いやりの心を大事にする人間形成にも力を入れています。

今年度、医療事務職員採用のご予定がございましたら、何卒、県内3教育機関からご採用いただきますようご検討をお願いいたします。

なお、求職に関するお問い合わせ等につきましては、直接各教育機関の担当者までご連絡くださるようお願い申し上げます。

宮崎学園短期大学 (宮崎市)	宮崎医療管理専門学校 (宮崎市)	都城コアカレッジ (都城市)
就職希望者23名 (女23名)	就職希望者20名 (男1名、女19名)	就職希望者4名 (女4名)
連絡先：TEL0985-85-0146 宮崎市清武町加納丙1415 担当：田村 広美 武村 順子	連絡先：TEL0985-86-2271 宮崎市田野町甲1556-1 担当：福元 進 馬原裕加里	連絡先：TEL0986-38-4811 都城市吉尾町77-8 担当：吉原真由美 中山さおり

県 医 の 動 き

(6月)

1	性暴力被害者支援のための連絡協議会 (濱田副会長) 県警察医会協議会	17	広報委員会(富田副会長他) 宮崎地区決起大会(河野委員長)
2	(日医)日医医療秘書認定試験委員会 (富田副会長)	18	医協総代会(富田理事長他) 県医連執行委員会(河野委員長他) 県医定例代議員会(会長他) 第3回理事会(会長他) 県医臨時代議員会(会長他) 県医総会(会長他)
3	県医療介護推進協議会(会長) 県医療審議会(会長他) 県医師連盟大会(河野委員長他)	20	県内科医会会誌編集委員会(小牧常任理事) 在宅医療研修会企画小委員会
4	(長崎)九医連常任委員・九州各県医師会次期 会長合同会議(会長) (長崎)九医連常任委員・九プロ次期日医代議 員協議会(会長他) (長崎)九州プロック日医代議員(含・次期)連 絡会議(会長他)	21	宮崎大学医学部附属病院専門研修プログラム 連絡協議会(金丸常任理事) 県学校保健会理事・評議員会(会長) 学校保健・学校安全に係る表彰審査会(会長) 医協打合せ会(立元副理事長) 第8回常任理事協議会(会長他)
5	(東京)横倉義武日医会長候補選挙対策本部事 務所開き・決起大会(会長他)	22	医学部附属病院等施設視察(会長) 宮大経営協議会・学長選考会議(会長) 医師国保組合定例事務監査(秦理事長他)
6	情報システム小委員会(富田副会長他) 日本産科婦人科学会専門医制度宮崎地方委員 会(濱田副会長)	23	県移植推進財団評議員会(会長他) (四季亭)児湯医師会定例総会
7	オレンジドクタープレート交付式(会長) 治験審査委員会(富田副会長他) 第2回理事会(会長他) 第3回全理事協議会(会長他)	24	(西諸医師会館)西諸医師会定時総会 (東京)九州プロック(次期)日医代議員連絡 会議(会長他) 広報委員会(荒木常任理事他) 宮崎市郡医師会予防接種勉強会(TV会議) (高村常任理事)
8	県健康づくり協会理事会(富田副会長) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 理事会(金丸常任理事) 支払基金幹事会(会長)	25	(日医)九州プロック(次期)日医代議員連絡 会議(会長他) (日医)日医定例代議員会(会長他) 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会 (石川常任理事) 専門研修合同説明会(金丸常任理事)
9	病院部会・医療法人部会合同総会 (池井常任理事他) 県産婦人科医会常任理事会(濱田副会長)	26	(日医)九州プロック(次期)日医代議員連絡 会議(会長他) (日医)日医臨時代議員会(会長他)
10	(東京)日本プライマリ・ケア連合学会学術 大会(金丸常任理事) 宮大医学部附属病院マッチング説明会&基幹 型病院説明会(会長)	27	県地方創生推進懇話会・県総合計画審議会 (会長) (西都市西児湯医師会館)西都市西児湯医師会 定時総会 県有床診療所協議会役員会(会長他)
11	(東京)日本プライマリ・ケア連合学会学術 大会(金丸常任理事) 産業医研修会(実地) (日向市東臼杵郡医師会館)日向市東臼杵郡医 師会定時総会 県内科医会総会・学術講演会(小牧常任理事)	28	医協理事会(富田理事長他) 第9回常任理事協議会(会長他)
12	(東京)日本プライマリ・ケア連合学会学術 大会(金丸常任理事)	29	労災診療指導委員会 (延岡市医師会館)延岡市医師会総会
13	県医師会医学会役員会(会長他) 県糖尿病対策推進会議小幹事会 (金丸常任理事)	30	自見はなこ選挙力一宮崎県内巡回(宮崎・都 城・延岡・日向)(会長) 社会保険医療担当者(医科)の個別指導 (川野理事) 産業医部会理事会(会長他)
14	第7回常任理事協議会(会長他)		
15	推薦団体関係会議(河野委員長) 医家芸術展世話人会(濱田副会長他)		
16	社会保険医療担当者(医科)の個別指導 (小牧常任理事) 県アイバンク協会理事会(会長) 園医部会理事会(会長他)		

全国医師協同組合連合会/全国医師休診共済会
団体所得補償保険のご案内

突然の病気やケガで先生が倒れてしまったら…？

万一休診せざるを得なくなくなってしまったら、こんなことが心配ではないですか？



私を頼ってくれる
大切な患者さんに
迷惑をかけてしまう…

従業員にも
負担をかけてしまう…

先生にお世話になっている
皆さまにご負担やご迷惑を
かけてしまいます。

家族に不安な思いを
させてしまう…

でも
大丈夫！

団体所得補償保険では先生のご不安を解決します!!

【団体所得補償保険】は、万一先生が病気やケガで就業不能となった場合に備えた保険です。医療保険などでは補償されない医師の指示による自宅療養期間についても収入減を補償します。

こんな出費を
補います！



●月々の生活費

●就業不能時の
従業員給与



●クリニックの
ローンや
リース料など
の必要経費



●代診医
雇い入れ
費用



■40歳 ■入院初期費用特約(5万円)／精神障害拡張補償特約／天災危険補償特約 セット ■保険期間 1年 ■対象期間 1年 ■支払対象外期間 4日 ■職種級別1級

保険金額月額

50万円

保険料月額(団体割引30%)

8,815円

◆病気やケガによる就業不能時の収入減を補償

○病気やケガによる入院時はもちろん、医師の指示による自宅療養による就業不能時も補償します。
○業務中・業務外、国内・国外の別を問いません。

◆手続きカンタン 健康状態に関する告知のみでご加入OK

※告知された内容によっては、ご加入いただけない場合や条件付きでのご加入となる場合があります。

◆法人でもご加入できます！

(税務処理一例) <個人でご加入の場合>介護医療保険料控除の対象となります。(所得税:最高4万円控除)
<法人でご加入の場合>契約者=法人、被保険者=役員、保険金受取人=法人
の場合過大な報酬でなければ損金算入可能です。

※実際の税務処理は税理士にお問い合わせください。なお今後法改正により変更になる可能性があります。(平成26年6月現在)

◆団体割引30%適用

団体割引30%が適用され、個人でご加入されるよりお得です！

◆楽しみな無事故戻し返れい

毎年の保険期間で、保険金のご請求がない場合は保険料の20%をお返しします。(中途脱退の場合、返れい金はありません。)

ご加入は随時受付しております。詳しい資料等の送付をご希望の場合は、取扱代理店までお問合せください。

このチラシは全国医師協同組合連合会および全国医師休診共済会の団体所得補償保険の概要を説明したものです。詳細については下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先

【取扱代理店】

宮崎県医師協同組合

〒880-0023 宮崎県宮崎市和知川原1-101

TEL 0985-23-9100 FAX 0985-23-9179

(受付時間：平日午前9時から午後5時30分まで)

【引受保険会社】

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

宮崎支店 法人支社

〒880-0805 宮崎県宮崎市橋通東5-3-10

TEL 0985-27-8351 FAX 0985-26-6112

(受付時間：平日の午前9時から午後5時まで)

損害保険ジャパン日本興亜株式会社は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。

追悼のことば

延岡市医師会

赤須 健次郎 先生

(昭和16年8月7日生 74歳)

弔辭

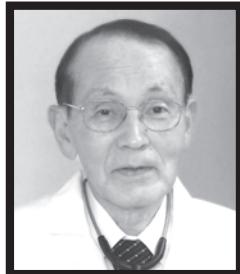
ここに、今は亡き赤須健次郎先生のご葬儀が執り行われるにあたり、延岡市医師会を代表いたしまして、謹んで哀悼の意を表し、お別れの言葉を申し上げます。

先生が体調を崩されて療養しておられるとのお話を伺っておりましたが、6日の早朝に、お亡くなりになったとの知らせに驚き、そして今は、私共医師会の重鎮ともいいうべき先生を、失った悲しみとさみしさで申し上げる言葉もございません。

ましてや、奥様、ご家族をはじめ、ご兄弟の赤須正道先生ほか、ご遺族を含めまして、先生を慕われる多くの皆様方のお悲しみは如何ばかりかと、お察し申し上げ、衷心よりお悔やみ申し上げます。

先生は、昭和16年8月7日、地元延岡市のご出身であり、昭和35年、延岡高等学校をご卒業後、昭和42年、久留米大学医学部をご卒業なさいました。その後、久留米大学医学部付属病院にてインターンとして勤務後、第三内科へ入局と同時に大学院へお進みになられました。その後、国立別府病院でのご勤務をされておられました。

昭和50年には、延岡へ戻られ、共立病院でご勤務をされました。その後、地域住民の切なる希望にお応えになられ、昭和53年に延岡市の桜園町に赤須内科小児科医院をご開業し、昼夜を問わず献身的な診療に携わってこられました。



先生は、温厚かつ誠実なお人柄であり、患者さんの信頼も厚く、地域住民の健康管理、保健衛生の指導に尽力しながら、公衆衛生、地域医療について深い关心と信念を持ち患者様にも絶大なる信頼と尊敬を受けておられました。

特に時間外の救急医療確保の一貫といたしまして医師会でおこなっております在宅当番医、急病センターの勤務にも多大なるご尽力をいたしました。この延岡では数少ない小児科の診療にも携わってこられました。そのご功績に敬意を表するものでございます。

また、先生はご多忙な診療の傍ら、昭和57年からの4年間、延岡市医師会理事となられました。

当時先生は、学童心臓検診の担当理事となられました。歴史のある延岡市医師会は学童の突然の心臓死に着目し、心臓検診班を発足いたしました。これが後に全国的に認められた心臓検診延岡方式といわれる第一歩であり、多くの重鎮たる先生方が引き継いでこられました。先生も心臓検診班の一員として長年にわたりその重責を担われました。

先生のこれまでの功績といたしまして、平成2年に延岡市学校保健会長表彰、平成23年には学校保健、学校安全に関する功労による県知事表彰、さらには救急医療事業功労としての県知事表彰などお受けになられております。

今、先生のことを想いおこしますと、先生は医師会の会合によくご出席下さっておりました。先生は学術講演会、医師会の例会、総会などに赤須正道先生と共にご出席いただき、いつものようにこやかな笑顔でご着席いただいているお姿が想い出されます。

このような延岡市医師会歴史の創設者の一員としておられました先生がご逝去なさいました

ことは、会員にとりましてかけがえのない財産を失うことであり、痛恨の極みであります。

本日、先生とお別れするにあたり、先生がこれまで地域医療に尽くしてこられたご功績を忘れることなく、会員一同、地域医療の発展向上に一層の努力をして行く所存でございます。

先生の温顔に再び接することは出来ませんが、ご家族をはじめ、ご遺族の皆様のご安泰をお見守りいただきますようお願い申し上げ、黄泉路

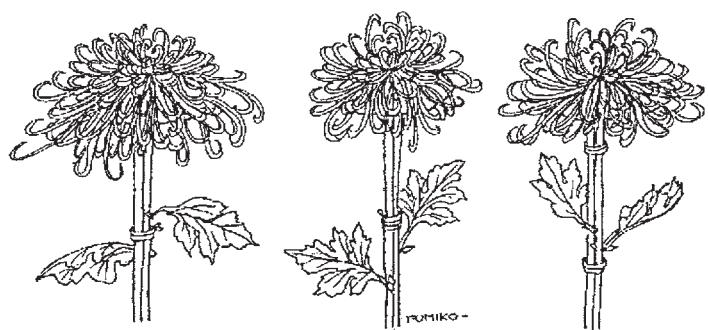
が平穏でありますことを心よりお祈りし、お別れの言葉といたします。

赤須健次郎先生、どうぞ安らかにお眠りください。

平成28年6月7日

延岡市医師会

会長 吉田建世



追悼のことば

南那珂医師会

大坪芳彦先生

(大正14年7月19日生 90歳)

弔辭

本日ここに、故 大坪芳彦先生のご葬儀が執り行われるにあたり、南那珂医師会を代表いたしまして、謹んで哀悼の意を表し、ご靈前にお別れの言葉を申し上げます。

6月12日午後6時48分に先生がお亡くなりになつたとの突然のご訃報に接しまして、何とも申し上げる言葉もなく、会員一同驚きと深い悲しみに包まれております。ましてやご家族ご親族の皆様のご悲嘆は如何ばかりかとお察し申し上げ、医師会員一同衷心より哀悼の意を表する次第でございます。

先生は、昭和23年3月に九州高等医学専門学校を卒業になり、昭和24年7月に九州大学耳鼻咽喉科学教室へ入局、昭和24年10月から三池鉱業所病院耳鼻咽喉科にご勤務になり、昭和26年10月に久留米医科大学耳鼻咽喉科学教室に入局されました。昭和31年12月からは、宮崎県立日南病院耳鼻咽喉科部長を務められ、昭和35年7月に日南市にて耳鼻咽喉科をご開業、温厚なお人柄と誠実なご性格で地域住民にひとしく敬愛され、信望を集めておられました。

日南市の小中学校や県立学校の学校医として、平成27年3月までの長年に亘り児童生徒の健康管理と保健予防に献身的に取り組まれ、児童生徒の健やかな成長にも多大な役割を果たされました。

日南串間地区に耳鼻科の医師が少ないことも



あり、閉院されてからも山元病院やハイム苑での診療の傍ら、学校医として尽力賜り大変感謝いたしております。

また、先生は南那珂医師会の理事として昭和45年4月から昭和47年3月までの2年間、及び、監事として昭和57年4月から平成4年3月までの10年間の通算12年間の長い間、医師会の要職を務められる等、私達会員の為に医師会活動にも積極的にご尽力賜りました。

役員を退かれてからも総会などの医師会行事にも積極的に参加され、私達若い会員を励まし、優しくご指導いただきましたことに対しまして、心から御礼申し上げます。

先生のこのような数々のご功績により、平成2年11月には、社会福祉功労による県知事表彰という栄誉を受けておられます。

ここで、先生のお人柄を紹介させて下さい。

南那珂医師会には二十日会という会合が地域毎に組まれ、ここ油津では、油津二十日会として月に1回先生方が集まり、連絡事項の伝達後食事会に入るのですが、先生はご高齢にもかかわらず、毎月のように出席いただいておりました。難聴もあり、お話しは遠慮されていましたが、皆と席を囲むことがお好きだったようです。

会が終わった後、歩いて帰ろうとする私たちを呼び止めタクシーに同乗させて下さいました。先生の温かい心に、私は毎月のように触れさせていただきました。ありがとうございました。

これまで先生が地域医療の発展のために尽くしてこられたご功績を忘れることなく、今後も私共は、地域医療の発展向上に向けて一層の努力をしていく所存でございます。

私達会員は現在の厳しい医療制度の中にあっても地域住民の健康を第一に考えて、医師としての倫理を保ちながら、地域住民の医療・保健・

福祉の発展の為に日々の診療を行つて参りたいと思ひます。また、ご長男である天平先生が先生の御遺志を継ぎ、精神科医の指導的立場で立派にご活躍であります。どうかこれからも安心して天国から私達を見守つていただきたいと思ひます。

最後になりましたが、先生の永年に亘る地域医療へのご貢献に対しまして、会員一同深い尊

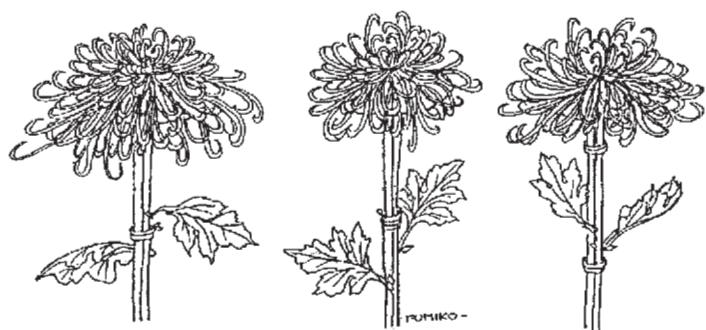
敬と感謝の言葉を捧げますと共に、心からご冥福をお祈り申し上げ、お別れの言葉と致します。

大坪芳彦先生、どうぞ安らかにお眠り下さい。

平成28年6月15日

一般社団法人 南那珂医師会

会長 島田 雅弘



追悼のことば

日向市東臼杵郡医師会
緒方道治先生

(昭和25年6月1日生 66歳)

弔辭

本日ここに、故 緒方道治先生のご葬儀が執り行われるにあたり、日向市東臼杵郡医師会を代表いたしまして、謹んでお別れの言葉を申し上げます。



先生の突然のご他界という思いがけない悲報に接し、私どもはただ呆然とするばかりです。つい先日までいつものお元気なお姿を拝見しておりましたから、いまだに信じられない思いでおります。

先生は6月16日午前9時、66歳の生涯を閉じられました。ここに深く哀悼の意を表すとともに、ご家族の方々には心よりお悔やみ申し上げます。

先生は昭和51年九州大学医学部をご卒業後、九州大学第一内科に勤務され、山口県下関市立中央病院内科、九州大学第一内科、国家公務員共済組合連合会浜の町病院、共立病院、田中病院に勤務され多くの功績を残されています。

平成5年に日向市亀崎に緒方内科を開業され、地域医療及び保健の向上のために昼夜の別なく、多くの患者さんの診療に尽力なさいました。

先生は飾り気がなく、やさしく患者さんに向き合っておられましたので、信頼を集め、安心して治療が受けられるとの評価を受けておられました。

医師会活動では、日向市に開業されてからの二十数年余り、その間、大王谷小学校の学校医

をされ、学校の保健活動、健康診断にご尽力され、日向市制施行六十周年記念表彰において学校医として表彰をされています。又、平成21年に開設されました日向市初期救急診療所の当番医についても積極的に協力され、地域医療に貢献されました。

先生は、医師会入会時に、「会員の先生方から多くを学び地域医療に貢献していきたい」と述べられておられました。先生の控えめなお人柄が偲ばれる言葉でした。

当医師会に加入されてからも、これまでの経験に甘んずることなく、研鑽を積まれ、地域医療に貢献されました。会員一同深甚なる敬意をいだくとともに、感謝の念でいっぱいです。

先生のご逝去は、私どもにとりましても大きな傷手であることはもちろんですが、それ以上に、ご遺族の悲嘆の深さは余りあるものがあることでしょう。

先生のご子息の健二さんは、後継者としてrippaな医師として成長され、活躍されています。人生の喜びもこれからという時に、帰らぬ旅路へ立つには早すぎます。さぞかし無念さが残っていることでしょう。

どうか遙か浄土よりご家族の安泰とご繁栄を末永くお見守りください。

先生、惜別の情絶ち難いものがありますが、今ここに在りし日の先生の面影を偲びつつ、哀悼の誠を捧げ、安らかなるご冥福をお祈り申し上げまして、お別れの言葉といたします。

平成28年6月18日

日向市東臼杵郡医師会

会長 渡邊 康久

会員の異動・変更報告

平成28年6月末現在 会員数1,749名
A会員 787名, B会員 916名, C会員 44名
男性 1,518名, 女性 229名

このページには県医師会に提出された「入会届・退会届・異動報告書」に連動した内容を掲載しております。

会員消息

—入会—

日付	都市	氏名	会員区分	医療機関名・所在地・電話番号
H28.4.1	宮崎	秋岡 貴弘	B	一般財団法人弘潤会 野崎東病院 宮崎市村角町高尊2105 ☎0985-28-8555
H28.4.1	宮崎	大野由香子	C	宮崎医療生活協同組合 宮崎生協病院 宮崎市大島町天神前1171 ☎0985-24-6877
H28.4.1	宮崎	押方 真	C	県立宮崎病院 宮崎市北高松町5-30 ☎0985-24-4181
H28.4.1	宮崎	落合晋太郎	C	"
H28.4.1	宮崎	久保 佳祐	C	"
H28.4.1	宮崎	櫻原 大智	C	"
H28.4.1	宮崎	菅井 洸	C	"
H28.4.1	宮崎	菅沼 龍夫	B	一般財団法人弘潤会 野崎病院 宮崎市大字恒久5567 ☎0985-51-3111
H28.4.1	宮崎	谷口 彩鳥	C	宮崎医療生活協同組合 宮崎生協病院 宮崎市大島町天神前1171 ☎0985-24-6877
H28.4.1	宮崎	常岡 祐希	C	県立宮崎病院 宮崎市北高松町5-30 ☎0985-24-4181
H28.4.1	宮崎	西田 晴香	C	"
H28.4.1	宮崎	原 幸歌	C	"
H28.4.1	宮崎	原尾 拓朗	C	"

一 入 会 一

日 付	都市	氏 名	会員区分	医療機関名・所在地・電話番号
H28.4.1	宮崎	堀 竜太	C	宮崎医療生活協同組合 宮崎生協病院 宮崎市大島町天神前1171 ☎0985-24-6877
H28.4.1	宮崎	山口 亜希	C	県立宮崎病院 宮崎市北高松町5-30 ☎0985-24-4181
H28.4.1	宮崎	横山 亮平	C	"
H28.4.1	都城	丸山 典裕	B	(医)恵心会 永田病院 都城市五十町5173 ☎0986-23-2863
H28.4.1	延岡	染矢 晋佑	B	(医)芳清会 大崎整形外科 延岡市大門町215-1 ☎0982-32-3331
H28.4.1	宮大	伊豆元心太郎	C	宮崎大学医学部附属病院 宮崎市清武町木原5200 ☎0985-85-1510
H28.4.1	宮大	千代反田 顯	C	"
H28.4.1	宮大	西村 沙樹	C	"
H28.5.1	宮崎	江口 弘伸	B	(医)中野会 中野医院 宮崎市橘通東4-6-18 ☎0985-22-2695
H28.5.1	宮崎	柏葉 匡寛	B ^{A2}	(医)プレストピア プレストピア宮崎病院 宮崎市丸山2丁目112-1 ☎0985-32-7170
H28.5.1	宮崎	斎藤 智和	B ^{A2}	"
H28.5.1	宮崎	杉田 諭	B	(医)耕和会 迫田病院 宮崎市城ヶ崎3丁目2-1 ☎0985-51-3555
H28.5.1	宮崎	船ヶ山まゆみ	B ^{A2}	(医)プレストピア プレストピア宮崎病院 宮崎市丸山2丁目112-1 ☎0985-32-7170
H28.5.1	宮崎	松澤 聰史	B	宮崎市郡医師会病院 宮崎市新別府町船戸738-1 ☎0985-24-9119
H28.5.1	都城	山田 達夫	B	(医)豊栄会 豊栄クリニック 都城市下長飯町1609 ☎0986-39-2525
H28.5.18	宮大	西元 弥生	B	宮崎大学医学部附属病院第1内科 宮崎市清武町木原5200 ☎0985-85-0872

— 入 会 —

日付	都市	氏名	会員区分	医療機関名・所在地・電話番号
H28.6.1	宮崎	永井 義雄	B	(社会医)同心会 古賀総合病院 宮崎市池内町数太木1749-1 ☎0985-39-8888
H28.6.1	宮崎	佛坂 正幸	B	一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 宮崎市大字小松1119 ☎0985-47-5555
H28.6.1	宮崎	松浦 良樹	B	(社会医)同心会 古賀総合病院 宮崎市池内町数太木1749-1 ☎0985-39-8888

— 異 動 —

日付	都市	氏名	会員区分	医療機関名・所在地・電話番号	異動理由
H28.4.1	宮崎	糸数 直哉	B ^{A2}	はながしま診療所 宮崎市花ヶ島町入道2196 ☎0985-82-6100	勤務先変更
H28.4.1	宮崎	野崎正太郎	A	一般財団法人弘潤会 野崎病院 宮崎市大字恒久5567 ☎0985-51-3111	勤務先変更等： B → A
H28.4.1	宮大	室井 千代	B ^{A2}	宮崎大学安全衛生保健センター 宮崎市学園木花台西1丁目1 ☎0985-58-2854	勤務先変更等： 宮崎→宮大
H28.5.1	延岡	岸田 克明	B		自宅会員へ変更
H28.5.1	延岡	前田 資雄	A	(医)プレストピア プレストピアクリニック延岡 延岡市恒富町4丁目26 ☎0982-33-0355	勤務先変更等： B → A, 宮崎→延岡

— 退 会 —

日付	都市	氏名	会員区分	医療機関名・所在地・電話番号
H28.3.31	宮崎	大塚 和之	A	一般財団法人弘潤会 野崎病院 宮崎市大字恒久5567 ☎0985-51-3111
H28.3.31	宮崎	太田 韶	B	"
H28.4.30	宮崎	甲斐 克秀	B	宮崎市郡医師会病院 宮崎市新別府町船戸738-1 ☎0985-24-9119
H28.4.30	延岡	難波 清	A	(医)プレストピア プレストピアクリニック延岡 延岡市恒富町4丁目26 ☎0982-33-0355

一 退 会 一

日 付	都市	氏 名	会員区分	医療機関名・所在地・電話番号
H28.4.30	日向	崎濱 正人	B	日向市立東郷病院 日向市東郷町山陰丙1412-1 ☎0982-69-2013
H28.5.31	南那珂	荒木 竜二	B	(医)同仁会 谷口病院 日南市大字風田3861 ☎0987-23-1331

一 逝 去 一

日 付	都市	氏 名	会員区分	医療機関名・所在地・電話番号	享年
H28.6.6	延岡	赤須健次郎	A	赤須内科小児科医院 延岡市桜園町128 ☎0982-21-2155	74歳
H28.6.12	南那珂	大坪 芳彦	B		92歳
H28.6.16	日向	緒方 道治	A	緒方内科医院 日向市亀崎東2丁目55 ☎0982-53-6333	66歳
H28.6.21	宮崎	大藤 哲郎	B ^{A2}		60歳

医療機関の変更

日 付	都市	医療機関名	所在地・電話番号	備 考
H28.5.1	宮崎	(医)徳歩会 江南まつもと整形外科	宮崎市恒久5890-1 ☎0985-63-5575	医療法人へ変更
H28.5.18	西諸	(医)弘良会 井尻眼科医院	えびの市大字向江261 ☎0984-37-3007	有床→無床へ変更



医事システム



日本医師会が推奨する医療現場IT化のための計画で開発した日医会員のためのレセプト作成ソフトです。レセコン導入費用および制度改正にかかる運用コストを従来のメーカー製のものと比べて大幅におさえることができます。

電子カルテシステム



ORCAと非常に親和性が高く、ORCAサーバーに同居する為、コスト面に優れています。自由性のある画面構成により使いやすさを追求し、マウスやキーボード入力が苦手なドクターでもペントップで簡単に操作できるシステムとなります。

画像ファーリングシステム



紙カルテレス化を行う過程で取りこぼされやすい画像やデータを効率よく管理できる医療用データマネージメントシステムです。検査機器1台の画像データから大規模病院にある各診療科の自科検査、各種紙データなどのトータルファーリングまで幅広く利用できます。

文書作成システム



簡単に書式を作成し、システムで記載することのできるシステムです。HIS連携、Do機能、クリップボードツールワークフローなどのお客様の希望に合わせて設定が可能です。また、生保協会の認定ソフトになります。

診療予約システム

ドクターキューブ

診療予約システム専門のメーカーが開発、サポートを一貫して行っています。17年の実績があり、診療科を問わずに使いいただけます。複数医師、複数診療科の予約にも対応しております。

レセプトチェックシステム

レセチェックくん Pro

診療所から中小規模病院向けのレセプトチェックシステムです。総覧点検・突合点検にも対応し、月初のレセプトチェック時間の効率化をはかります。

※デモ、資料請求等はお気軽にお問い合わせください

メディカルネットワーク株式会社

URL: <http://www.medicalnetwork.co.jp>

〒889-1607

宮崎県宮崎市清武町加納2丁目48番地1

TEL: 0985-84-1301

FAX: 0985-84-1899



ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

平成28年6月10日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク(求人・求職等の情報提供)を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおりの情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願ひいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 3人

1) 男性医師求職登録数 3人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	3	3	0
外科	0	0	0

2) 女性医師求職登録数 0人

2. 幹旋成立件数 54人

(人)

	男性医師	女性医師	合計
平成28年度	3	0	3
平成16年度から累計	40	14	54

3. 求人登録 93件 328人

(人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	115	86	29
外科	28	24	4
整形外科	25	22	3
精神科	19	17	2
循環器科	7	6	1
脳神経外科	12	9	3
消化器内科	11	9	2
麻酔科	10	8	2
眼科	6	5	1
放射線科	10	9	1
小児科	1	0	1
呼吸器内科	11	10	1
リハビリテーション科	5	4	1
総合診療科・内科	7	6	1
神経内科	7	6	1
救命救急科	7	7	0
健診	3	1	2
産婦人科	1	1	0
泌尿器科	1	0	1
検診	4	2	2
皮膚科	3	2	1
人工透析	4	4	0
在宅担当医	1	1	0
その他の	30	26	4
合計	328	265	63

求 人 登 錄 者 (公開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	赤十字血液センター	宮崎市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳外, 整, 放, 麻, 内	10	常勤・非常勤
160017	医)プレストピア プレストピア宮崎病院	宮崎市	乳外, 放, 内, 麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精, 内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼, 神内, 眼, 総診, 呼外, 臨病, 乳外, 整外, 麻酔	11	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮崎市	精	2	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮崎市	消内, 内泌糖内, 呼内, リウマチ, 神経内, 健診	6	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内, 放, 在宅医療	3	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内, 神内, 整, 消内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	内(緩和ケア), 消内, 呼内, 総診	8	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	内, 外, 整	8	常勤・非常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内, 外, 救急, 呼外, 婦人, 整, 麻	7	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	内, 外, 放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
210118	慈英病院	宮崎市	内, 整, リハビリ	7	常勤・非常勤
230128	医)真愛会 高宮病院	宮崎市	内, 精	2	常勤
230132	医)康友会 青島クリニック	宮崎市	内	1	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮崎市	精	1	常勤
230139	介護老人保健施設サンフローラみやざき	国富町	内, 外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮崎市	脳外, 内	2	常勤
230144	宮崎生協病院	宮崎市	総内, 呼内, 消化器内, 健診	8	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮崎市	内, 神内, 外, 整外, 脳外, リハ, 麻酔, 救急, 緩和ケア	10	常勤
230148	医)コムロ美容外科	宮崎市	美外, 形成外, 外, 麻酔	8	常勤・非常勤
230161	医)建心会 滝口内科医院	宮崎市	内	2	常勤・非常勤
230164	宮崎県保健所	宮崎市	公衆衛生	3	常勤
230165	野崎病院健診センター	宮崎市	健診	1	非常勤
230171	医)いなほ会日高医院	宮崎市	内	1	非常勤
230174	医)常聖会 巴外科内科	宮崎市	内	1	非常勤
230175	社会福祉法人 キャンバスの会	宮崎市	内, 小, 整	1	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮崎市	内, 消内, 消外, 放(いづれか)	1	常勤・非常勤
230178	介護老人保健施設 むつみ苑	宮崎市	内	1	常勤
230180	一社)藤元メディカルシステム 藤元中央病院	宮崎市	内, 糖内, 呼内, 血内	4	常勤
160008	医)正立会 黒松病院	都城市	泌	1	非常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内, 消内, 整, 神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ東部病院	都城市	内, 救急, 放射, 脳外, 外, 眼, 透内, 皮膚	8	常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内, 外, 整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都城市	内, 呼内, 総診	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都城市	精	1	常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内, 呼内	6	常勤
210114	藤元病院	都城市	精, 内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都城市	外, 内, 整	7	常勤・非常勤
230133	介護老人保健施設すこやか苑	都城市	不問	1	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
230137	医)宏仁会 海老原内科	都城市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都城市	内,リハビリ	2	常勤
230153	都城健康サービスセンター	都城市	内	1	非常勤
230157	医)一誠会 都城新生病院	都城市	精,内	4	常勤・非常勤
230162	藤元総合病院	都城市	内,透,循内,救急,放射,病理,呼内,精	16	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都城市	内	4	常勤・非常勤
230176	一社)藤元メデカルシステムグリーンホーム	三股町	内	1	常勤
230179	医)与州会 柳田クリニック	都城市	外	1	非常勤
160012	医)伸和会 共立病院	延岡市	外,整,放,内	6	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延岡市	精	3	常勤・非常勤
160034	特医)健寿会 黒木病院	延岡市	外,内,緩和ケア	6	常勤・非常勤
190086	早田病院	延岡市	内	1	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延岡市	産婦,内	2	常勤
200102	延岡市医師会病院	延岡市	消内,消外,内	5	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延岡市	内,小	2	非常勤
230151	介護老人保健施設エクセルライフ	延岡市	内	1	常勤
230156	医)中心会 野村病院	延岡市	内,外	2	常勤
230163	堺胃腸科内科クリニック	延岡市	内	1	非常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日向市	外,内,整,神内	6	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門川町	内	3	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美郷町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美郷町	内	1	常勤
230160	日向市立東郷病院	日向市	内,整	2	常勤
160006	都農町国保病院	都農町	内,放,外	3	常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高鍋町	整,内,総診,麻,眼,健診,循,脳	10	常勤・非常勤
230170	介護老人保健施設なでしこ園	高鍋町	内	1	常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西都市	内,外	2	常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日南市	内,外,整	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日南市	精	1	常勤
160022	医)愛誠会 山元病院	日南市	内	2	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串間市	精,内(いすれか)	1	常勤
170047	日南市立中部病院	日南市	内,外,整,リハビリ,在宅医療	5	常勤
180071	串間市民病院	串間市	内,外	2	常勤
230138	小玉共立外科	日南市	不問	2	常勤・非常勤
230149	介護老人保健施設おびの里	日南市	内	2	常勤・非常勤
230166	医)秀英会 英医院	串間市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日南市	内	7	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小林市	内,皮膚	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小林市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小林市	救急,総診,放	5	常勤
180076	医)友愛会 園田病院	小林市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小林市	精,内	3	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小林市	整,内	4	常勤・非常勤
230155	医)三和会 池田病院	小林市	脳外,内,放射,外,リハビリ	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設さわやかセンター	小林市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小林市	内	2	常勤
230173	医)高千穂会 大森内科	小林市	内	2	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内,整	1	常勤

病院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

平成28年6月10日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番, 2634番 土地のみ: 2022.17m ² (593.57坪)	所有者: 児湯医師会員 (医)崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地: 2,280.83m ² (691.16坪) 建物: 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74m ² 2階 547.79m ² 3階 177.95m ² } 1,400.48m ² (424.38坪) ※別途駐車場あり(20台)	所有者: 西都市西児湯医師会員 図師医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地: 1,991.34m ² (603.43坪) 建物: 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41m ² 2階 638.35m ² } 1,109.76m ² (336.29坪) ※駐車場あり(30台)	所有者: 西諸医師会員 (医)社団 産婦人科 生駒クリニック

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

- 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
- 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
- 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
- ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
- 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
- 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地(宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyou@miyazaki.med.or.jp

あなたできますか？(解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
a, e	a	d	c, d	e	c, d	b	a	b	e

お知らせ

医師資格証を持ちましょう

「医師資格証」はHPKI(保健医療福祉分野公開鍵基盤)の枠組みを使った日本医師会認証局が発行する医師資格を証明するカードです

医師資格証は
5年ごとの
更新になりました

申請方法と
受け取り方法が
変更になりました

年間利用料が
廃止されました

2年ごとの
オンライン更新が
不要になりました

診療情報提供書等への HPKI電子署名に対応しています

医師資格証 ご利用シーン

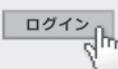


地域医療連携内での
診療情報提供書への
HPKI電子署名
(平成28年診療報酬改定において
加算を算定することが可能)

電子処方せん発行時の
HPKI電子署名に使用

日医生涯教育制度、認定
医、かかりつけ医など各
種研修時の受講履歴、
取得単位管理に使用

地域医療連携システムへ
のログイン認証



医師資格証ポータル
サイトの利用

治験データへの
HPKI電子署名

文書交換サービス
の利用

身分証としての活用
JAL DOCTOR登録制度
などへの任意登録に使用
する

※医師資格証を身分証として活用できる
ように各企業、行政機関に働き
かけを行なっています



日本医師会電子認証センター

Japan Medical Association Certificate Authority

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコートセンターオフィス17階

詳しくは日本医師会電子認証センターホームページをご覧ください。 <http://www.jmaca.med.or.jp/>



宮崎県医師会行事予定表

平成28年6月28日現在

7 月			
1 金	16:40 九医連常任委員会 17:00 九州各県保健医療福祉主管部長・ 九州各県医師会長合同会議	15 金	19:00 広報委員会 14:30 産業医部会総会・研修会(TV 会議) 15:00 女性アスリート診療のための 講習会 16:00 九州医師協同組合連合会購買 ・保険部会
2 土	14:30 県外科医会理事会 15:00 県整形外科医会評議員会 15:30 県外科医会総会 15:30 県整形外科医会総会 16:10 労災部会総会 17:00 県外科医会・県整形外科医会・ 労災部会合同学会	16 土	10:00 レジナビフェアin東京 (海の日)
3 日	10:00 レジナビフェアin大阪	17 日	18:20 医協打合せ会 19:00 第11回常任理事協議会
4 月		18 月	
5 火	18:30 第4回全理事協議会 19:00 県福祉保健部・病院局との意見 交換会 19:30 県福祉保健部・病院局との懇談会 終了後 医協理事・運営委員会合同協議会	19 火	13:00 平成29年度国・県に対する 要望ヒアリング 20 水
6 水		20 水	13:30 県総合計画審議会 19:00 県内科医会理事会 19:00 在宅医療研修会企画小委員会
7 木	13:30 社会保険医療担当者(医科)の個別 指導 14:00 社会保障審議会医療保険部会療養 費検討専門委員会 19:00 県内科医会医療保険委員会 19:00 基金事業(医師確保分)に関する 検討会	21 木	15:00 (日医)日医医療情報システム 協議会運営委員会 19:00 医師国保組合通常組合会 20:00 医師国保組合理事会
8 金	9:30 全国自治体病院協議会九州地方 会議 13:30 県後期高齢者医療広域連合運営 懇話会 19:00 日州医事「温故知新」取材	22 金	13:00 九州各県アイバンク連絡協議会 ・全国アイバンク連絡協議会
9 土	11:30 県認知症高齢者グループホーム 連絡協議会理事会 13:30 県認知症高齢者グループホーム 連絡協議会総会・全体研修会 17:30 九医連常任委員会 18:10 九州医連連絡会常任執行委員会	23 土	14:00 人体シミュレータを用いた 在宅医療研修会
10 日	(第24回参議院議員通常選挙投票日) 10:00 九医連常任委員会視察	24 日	
11 月	19:00 医師国保組合理事会	25 月	19:00 広報委員会
12 火	18:00 治験審査委員会 19:00 第10回常任理事協議会	26 火	15:00 県健康長寿社会づくり推進 会議 18:15 医協理事会 19:00 第12回常任理事協議会 19:00 県ロコモティブシンドローム 対策協議会
13 水	14:00 地域医療現場における働きやすい 環境を考える会検討会 16:00 支払基金幹事会	27 水	15:00 労災診療指導委員会
14 木	14:00 県自殺対策推進協議会 19:30 県産婦人科医会常任理事会 20:00 新規保険医療機関への説明会	28 木	19:00 労災部会自賠委員会 19:45 損害保険医療協議会
		29 金	13:00 県国民健康保険団体連合会通常 総会
		30 土	9:00 医療メディエーター養成研修会 基礎編 13:00 男女共同参画フォーラム 14:00 全国有床診療所連絡協議会総会
		31 日	9:00 全国有床診療所連絡協議会総会 9:00 医療メディエーター養成研修会 基礎編

※都合により、変更になることがあります。

行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

宮崎県医師会行事予定表

平成28年6月28日現在

8月		
1 月		16 火 19:00 第15回常任理事協議会
2 火	18:00 治験審査委員会 19:00 第13回常任理事協議会	17 水
3 水		18 木 15:00 (日医)日医医療情報システム協議会運営委員会
4 木	19:30 県産婦人科医会全理事会	19 金
5 金	18:30 県外科医会夏期講演会	20 土 九州地区医師国保組合連合会全体協議会 13:20 中四九地区医師会看護学校協議会 14:30 産業医研修会(前期) 15:00 学校医部会総会・医学会
6 土	14:00 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会 15:00 九州学校検診協議会専門委員会 16:00 九医連常任委員会 17:00 九州学校検診協議会幹事会 18:00 九州各県医師会学校保健担当理事者会	21 日 8:30 中四九地区医師会看護学校協議会 10:00 (日医)地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会
7 日	9:00 九州学校検診協議会 11:30 九医連学校医会評議員会 13:00 九州ブロック学校保健・学校医大会	22 月
8 月		23 火 19:00 第16回常任理事協議会
9 火	19:00 第14回常任理事協議会	24 水
10 水	16:00 支払基金幹事会	25 木 19:00 広報委員会
11 木	(山の日)	26 金
12 金	19:00 認知症サポート医フォローアップ研修会(TV会議)	27 土 九医連常任委員会 九医連定例委員総会 九州医連連絡会執行委員会
13 土		28 日 12:00 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部代表世話人会
14 日		29 月
15 月		30 火 19:00 第5回全理事協議会
		31 水 15:00 労災診療指導委員会 15:00 県立病院事業評価委員会

※都合により、変更になることがあります。

行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E - Mail : genko @ miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985 - 27 - 6550

TEL : 0985 - 22 - 5118

き
り
と
り
せ
ん

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注 : FAX の際は、このページを切り取り、
裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX: 0985-27-6550

お名前：

ご所属：

TEL:

FAX:

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数、CC：カリキュラムコード（当日、参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会（胃・大腸・肺・乳）

アンダーラインの部分は、変更になったところです。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
延岡医学会学術講演会 7月1日(金) 18:40~19:50 ホテルメリージュ 延岡	運動器の慢性疼痛の治療戦略－高齢者の健康維持・増進 をめざして－ 久留米大学医学部整形外科学講師 山田 圭 （0.5）	60 61 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 持田製薬㈱ (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
第9回脂質異常症と動脈硬化の治療を考える会 7月1日(金) 19:15~20:45 宮崎観光ホテル	当院における糖尿病合併脂質異常症患者の現状(仮) 平和台病院糖尿病内科 椎屋 智美 （0.5） 糖尿病合併症2次予防患者における積極的脂質管理の重要性－エゼチミブの臨床的意義を再考する－ 順天堂大学医学研究科循環器内科学先任准教授 順天堂東京江東高齢者医療センター循環器内科長 宮内 克己 （0.5）	73 23 75 (0.5)	◇主催 脂質異常症と動脈硬化の治療を考える会 ◇共催 MSD(㈱) ※バイエル薬品(㈱) ☎0985-60-2532
平成28年度宮崎県外科学会・宮崎県整形外科学会・宮崎県医師会労災部会 総会並びに合同学会 7月2日(土) 15:30~18:00 県医師会館	当科で行っている熱傷、褥瘡の治療 宮崎大学医学部感覺運動医学皮膚科学教授 天野 正宏 （0.5） （0.5）	56 58 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会労災部会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県外科学会 宮崎県整形外科学会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第200回全国禁煙ア ドバイザー育成講 習会in宮崎 7月3日(日) 9:45~16:00 宮崎市保健所 参加費:5,000円	職場で役立つ禁煙支援のエビデンス のだ小児科医院長 野田 隆 職場で役立つ禁煙支援の考え方 禁煙マラソン事務局長 三浦 秀史	11 (0.5) 12 (0.5) 11 (0.5) 12 (0.5)	◇主催 日本禁煙科学会 ◇共催 宮崎市 宮崎産業保健総合支援センター 宮崎県医師会 ◇後援 宮崎県他多数 (連絡先) のだ小児科医院 ☎0987-71-1112
	世界で一番聞きたい保健指導&健康教育論 モンゴル医学科学大学歯学部客員教授 岡崎 好秀	11 (0.5) 12 (0.5)	
	ガッテン流わかる!できる!!健康情報の伝え方 ーお口の健康とメタボ対策で、二度おいしい極意ー 元NHKチーフディレクター研修会講師 北折 一	5 (0.5) 11 (0.5) 12 (0.5)	
平成28年度第1回 日本東洋医学会福 岡県部会宮崎中継 7月3日(日) 13:00~16:00 宮崎大学医学部総 合教育研究棟 参加費:3,000円	冷えの漢方治療(総論) 麻生飯塚病院漢方診療科部長 田原 英一 和漢食ノススメ 麻生飯塚病院漢方診療科 矢野 博美	83 (0.5) 83 (0.5)	◇主催 ※日本東洋医学会九州支部宮崎県部会 ☎0985-85-0988 ◇共催 宮崎県医師会東洋医会 日本東洋医学会九州支部福岡県部会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
平成28年度第1回 日本東洋医学会福 岡県部会宮崎中継 7月3日(日) 13:00~16:00 宮崎大学医学部 総合教育研究棟 参加費:3,000円	婦人科不定愁訴外来と冷え 宮崎大学医学部附属病院産婦人科病院教授 山口 昌俊 症例検討会 九州大学医学研究院地域医療ユニット准教授 貝沼 茂三郎	15 (0.5) 15 (0.5)	◇主催 ※日本東洋医学会九州支部宮崎県部会 ☎0985-85-0988 ◇共催 宮崎県医師会東洋医会 日本東洋医学会九州支部福岡県部会
宮崎県医師会産業 医研修会 7月7日(木) 19:00~21:00 延岡市医師会病院	長時間労働者、ストレスチェックに係る高ストレス者に 対する面接指導の実施 産業保健相談員・都城新生病院医師 前原 正法 生涯研修の専門研修会: 2単位	5 (0.5) 11 (0.5) 12 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第65回都城心臓血 管懇話会 7月7日(木) 19:00~20:30 都城ロイヤル ホテル	心房細動治療イノベーション: QOL改善と寝たきり防止を目指して 済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科不整脈先端治療部門最高技術顧問 奥村 謙	1 (0.5) 73 (0.5) 78 (0.5)	◇主催 都城心臓血管懇話会 ◇共催 第一三共(株) (連絡先) 都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎小児感染症研究会 7月7日(木) 19:00~20:40 MRT-micc	小児耳鼻咽喉科領域における感染症の取り扱い ー予防できたかもしれない感染症をどうみるかー 国立成育医療研究センター耳鼻咽喉科医長 守本 優子	28 (0.5) 46 (0.5)	◇主催 宮崎小児感染症研究会 ◇共催 宮崎県小児科医会 宮崎県耳鼻咽喉科医会 宮崎県臨床衛生検査技師会 ※ Meiji Seika ファルマ㈱ ☎0985-25-6215
平成28年度 心臓 検診 二次検討会 (後期) 7月8日(金) 19:00~21:00 日向市東臼杵郡医 師会館	症例検討会 なかむら内科循環器内科院長 中村 剛之	11 (0.5) 33 (0.5) 43 (0.5) 44 (0.5)	◇主催 日向市東臼杵郡医師会心臓検診班 ◇後援 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222
第20回宮崎甲状腺 疾患研究会 7月8日(金) 19:15~21:00 宮崎観光ホテル 参加費:1,000円	私の歩んだ臨床甲状腺学ー症例から学んだことー 上條甲状腺クリニック院長 上條 桂一	1 (0.5) 9 (0.5)	◇主催 宮崎甲状腺疾患研究会 ◇共催 ※あすか製薬(株) ☎092-781-6551
日向市東臼杵郡医 師会学術講演会 7月12日(火) 19:00~20:10 ホテルベルフォー ト日向	腎を考慮した2型糖尿病治療(仮) 大阪市立大学医学研究科 代謝内分泌病態内科学講師 森 克仁	76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 日本ベーリンガーインゲルハイム㈱ 日本イーライリリー(株)

名称・日時・場所	演　　題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 7月13日(水) 14:00~16:00 県医師会館	高ストレス者への面接指導 産業保健相談員・宮崎大学医学部名誉教授 鶴 紀子 生涯研修の専門研修会：2単位	5 (0.5) 11 (0.5) 12 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
西臼杵地区学術 講演会 7月13日(水) 19:00~20:15 ホテル高千穂	糖尿病治療の歴史とインクレチン関連薬 —結合様式の違いによるDPP-4阻害薬の使い分け— 高千穂町国民健康保険病院内科主任医長 押方 慎弥	73 (0.5) 76 (0.5)	◇主催 ※西臼杵郡医師会 ☎0982-73-2010 ◇共催 延岡市西臼杵郡薬剤師会 田辺三菱製薬(株) 第一三共(株)
宮崎市郡医師会 7 月例会並びに特別 講演会 7月13日(水) 19:00~19:45 宮崎観光ホテル	医療機関によくある採用・退職時のトラブルとその対応 日本経営グループ社会保険労務士法人日本経営 代表社員 岩田 健	0 (0.5)	◇主催 ※宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434 ◇共催 (株)宮崎銀行
宮崎県医師会産業 医研修会 7月14日(木) 19:00~21:00 都城市北諸県郡 医師会館	化学物質の労働安全衛生法上の規則適用の実務研修 産業保健相談員・労働衛生コンサルタント 下津 義博 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第203回宮崎県泌尿器科医会 7月14日(木) 19:10~20:50 宮崎観光ホテル	BPHコホート研究の進捗状況について 宮崎大学医学部泌尿器科講師 月野 浩昌	12 (0.5)	◇主催 ※宮崎県泌尿器科医会 ☎0985-85-2968 ◇共催 杏林製薬(株)
	男性下部尿路症状に対する治療戦略 福島県立医科大学泌尿器科学講座教授 小島 祥敬	65 (0.5) 66 (0.5)	
第105回江南医療連携の会症例検討会 7月14日(木) 19:00~20:45 宮崎江南病院	呼気ガス分析装置(CPX)を用いた運動耐容能評価と運動療法ー当院心臓リハビリテーションの現状をふまえてー 宮崎江南病院内科医長 渡邊 玲子	42 (0.5)	◇主催 江南医療連携の会 (連絡先) 宮崎江南病院地域医療連携室 ☎0985-52-4004
	下肢の骨折 注意すべき合併症 宮崎江南病院整形外科医長 坂田 勝美	62 (0.5)	
	最近の胃手術症例 宮崎江南病院外科部長 秦 洋一	53 (0.5)	
延岡医学会学術講演会 7月15日(金) 19:30~20:30 ホテルメリージュ 延岡	糖尿病の予防と管理 グラントワーメディカルコート理事長 伊藤 千賀子	76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 武田薬品工業(株) (連絡先) 延岡医師会 ☎0982-21-1300

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
女性アスリート診療のための講習会 7月16日(土) 15:00~17:00 宮崎観光ホテル	女性アスリートに見られる疾病と治療アンチ・ドーピングの基礎知識 四季レディースクリニック院長 江夏 亜希子	11 (1.0) 77 (0.5)	◇主催 ※宮崎県産婦人科医会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県産科婦人科学会 女性アスリート健康支援委員会 ◇後援 宮崎県医師会
第78回宮崎大学 眼科研究会 7月16日(土) 17:00~19:00 宮崎観光ホテル 参加費:2,000円	眼疾患を伴いやすい膠原病及び類縁疾患の内科的見方 宮崎大学医学部内科学講座 免疫感染病態学分野教授 岡山 昭彦	36 (1.0)	◇主催 ※宮崎大学医学部眼科学教室 ☎0985-85-2806
佐土原地区医師会 学術講演会 7月20日(水) 19:00~20:15 シェラトン・グラ ンデ・オーシャン リゾート	最新の心房細動治療について 宮崎市郡医師会病院循環器内科長 足利 敬一	36 (1.0) 78 (1.0)	◇主催 佐土原地区医師会 ◇共催 ※ブリストル・マイヤーズ スクイブ ☎099-805-3325

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 7月21日(木) 19:00~21:00 延岡市中小企業 振興センター	化学物質の労働安全衛生法上の規則適用の実務研修 産業保健相談員・労働衛生コンサルタント 生涯研修の専門研修会: 2単位	1 (0.5) 下津 義博 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
都城市北諸県郡医 師会内科医会学術 講演会 7月21日(木) 19:00~20:30 ホテル中山荘	心房細動への挑戦—NOACの有効性とアブレーションの 進歩 福岡山王病院ハートリズムセンター長 国際医療福祉大学教授 熊谷 浩一郎	74 (0.5) 75 (0.5) 78 (0.5)	◇主催 都城市北諸県郡医師会内科医会 ◇共催 バイエル薬品(株) (連絡先) 都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711
南那珂医師会生涯 教育医学会 7月21日(木) 19:00~20:10 南那珂医師会館	プライマリケア医が出会う精神疾患の”処方箋” —不眠・不安・うつ— 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 精神医学分野教授 石田 康	70 (1.0)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 MSD (株)
延岡医学会学術 講演会 7月22日(金) 19:00~21:00 ホテルメリージュ 延岡	機能性消化管障害: 慢性便秘症への対応 —アミティーザの臨床使用経験も踏まえて— 福岡市医師会成人病センター院長 壁村 哲平	54 (1.0)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 マイランEPD 合同会社 (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第108回宮崎市郡 医師会病院心臓病 研究会 7月26日(火) 18:50~20:30 宮崎観光ホテル	当院における低心機能心不全患者の非薬物治療 宮崎市郡医師会病院循環器内科 星山 祥	15 (0.5)	◇主催 宮崎市郡医師会病院心臓病研究会 ◇共催 日本メドトロニック(株) 興和創薬(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会病院 ☎0985-24-9119
	重症下肢虚血患者に対する血管再生療法 名古屋大学医学部附属病院循環器内科教授 室原 豊明	9 (1.0)	
第231回宮崎市郡 小児科医会学術 講演会 7月28日(木) 19:30~20:30 宮崎観光ホテル	わが国における麻疹風疹の現状と今後の対策 国立感染症研究所ウイルス第三部第一室長 駒瀬 勝啓	11 (1.0)	◇主催 宮崎市郡小児科医会 ◇共催 ※武田薬品工業(株) ☎092-261-2033
第3回宮崎脊椎の 痛みを学ぶ会 7月29日(金) 19:00~20:45 宮崎観光ホテル	高齢者慢性疼痛治療におけるリスクマネージメント -副作用軽減に努めて- 九州労災病院 勤労者骨・関節疾患治療研究センター長 整形外科第二脊椎外科部長 今村 寿宏	60 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 宮崎県臨床整形外科医会 ◇共催 ※ファイザー(株) ☎092-281-7031
第41回消化器疾患 宮崎セミナー 宮崎木曜会夏季セ ミナー 7月30日(土) 15:00~18:00 MRT-micc	当院におけるHelicobacter pylori除菌療法の現状 服部胃腸科理事長 櫻井 宏一	12 (1.0)	◇主催 宮崎木曜会 ◇共催 ※武田薬品工業(株) ☎0985-24-6763
	逆流性食道炎の病態と新展開 滋賀医科大学光学医療診療部准教授 杉本 光繁	52 (0.5)	
	胃X線検査による胃がんリスク診断の可能性 奈良県立医科大学放射線科助教 伊藤 高広	73 (0.5) 1 (1.0)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 8月1日(月) 19:00~21:00 県医師会館	化学物質の労働安全衛生法上の規則適用の実務研修 産業保健相談員・労働衛生コンサルタント 生涯研修の専門研修会: 2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第27回宮崎リウマチ医の会 8月6日(土) 15:00~18:10 MRT-micc 参加費: 1,000円	生物学的製剤時代のRA脊椎手術と周術期管理 九州医療センター 整形外科脊椎・運動器センター部長 寺田 和正	4 (0.5) 59 (0.5)	◇主催 宮崎リウマチ医の会 ◇共催 ※旭化成ファーマ(株) ☎0985-28-2736
	全身性エリテマトーデスの病態と治療 市立札幌病院副院長 向井 正也	5 (0.5) 28 (0.5)	
	若年性特発性関節炎 JIA-Bio時代の診断と治療 鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻 母性・小児看護学講座教授 武井 修治	7 (0.5) 61 (0.5)	

名称・日時・場所	演　　題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 8月9日(火) 14:00~16:00 県医師会館	化学物質管理入門 －リスクアセスメントとそれに関する留意点－ 産業保健相談員 西部労働衛生コンサルタント事務所代表 矢崎 武 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 8月18日(木) 14:00~16:00 県医師会館	メンタルヘルスQ & A 1次予防編－心が病まないために－ 産業保健相談員・都城新生病院医師 前原 正法 生涯研修の専門研修会：2単位	5 (0.5) 6 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 8月24日(水) 19:00~21:00 県医師会館	勤労者の自動車運転事故 産業保健相談員・大西医院長 大西 雄二 生涯研修の専門研修会：2単位	32 (0.5) 33 (0.5) 35 (0.5) 57 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 8月31日(水) 19:00~21:00 県医師会館	事例で学ぶ職場巡視のポイント 産業保健相談員・サムコテクシブ(株) 総務部安全防災課産業医(産業衛生専門医) 生涯研修の専門研修会: 2単位	1 (2.0) 谷山 ゆかり	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第19回宮崎神経眼 科セミナー 9月3日(土) 18:30~21:00 KITEN 参加費: 2,000円	非典型的視神経炎の診断と治療 愛知淑徳大学健康医療科学部視覚科学講座教授 柏井 聰	12 (0.5) 15 (0.5) 36 (1.0) 37 (0.5)	◇主催 宮崎神経眼科ネットワーク ◇共催 参天製薬(株) (連絡先) 尾崎眼科 ☎0982-52-5600
第28回宮崎県糖尿 病教育セミナー 9月4日(日) 9:55~16:45 小林市文化会館 参加費: 3,000円	患者さんとともに歩む糖尿病療養支援 潤和会記念病院看護師 山下 加代子	76 (1.0)	◇主催 宮崎県糖尿病懇話会 ◇共催 ノボルディスクファーマ(株) ☎0985-20-1891
	糖尿病診療のピットフォールあれこれ 宮永病院内科医長 西 勇一	76 (1.0)	◇後援 宮崎県医師会 宮崎県糖尿病対策推進会議
	低GIーゆっくり上げよう血糖値 池井病院栄養管理室長 境田 美鈴	76 (0.5)	
	チームで関わる予防的フットケア 平和台病院教育師長 原田 和子	76 (0.5)	

名称・日時・場所	演　　題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第28回宮崎県糖尿病教育セミナー 9月4日(日) 9:55~16:45 小林市文化会館 参加費:3,000円	チームで関わる透析予防 -集団指導と個人指導を駆使して- 平和台病院内科　　天野 一志	76 (0.5)	◇主催 宮崎県糖尿病懇話会 ◇共催 ノボルディスクアーマ樹 ☎0985-20-1891 ◇後援 宮崎県医師会 宮崎県糖尿病対策推進会議
	糖尿病網膜症 抗VEGF抗体の眼内注射など最近の治療について 小林中央眼科院長　　益山 芳正	76 (0.5)	
	慢性疾患増悪を防止するための歯科からの取組み 永井歯科医院理事長 永井 省二	76 (0.5)	
宮崎県医師会産業医研修会 9月7日(水) 19:00~21:00 県医師会館	ストレスチェックの面談事例 産業保健相談員・宮崎県立看護大学大学院教授　　江藤 敏治 生涯研修の専門研修会: 2単位	1 (0.5) 5 (0.5) 11 (0.5) 69 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業医研修会 9月8日(木) 14:00~16:00 県医師会館	メンタルヘルスQ&A 2次予防編一心の病を治すために- 産業保健相談員・都城新生病院医師　　前原 正法 生涯研修の専門研修会: 2単位	5 (0.5) 6 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業医研修会 9月15日(木) 19:00~21:00 都城市北諸県郡医師会館	職場における糖尿病対策 産業保健相談員・都城市郡医師会病院副院長 生涯研修の専門研修会: 2単位	5 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

日本医師会生涯教育カリキュラム(2016)

1 医師のプロフェッショナリズム
2 医療倫理: 臨床倫理
3 医療倫理: 研究倫理と生命倫理
4 医師-患者関係とコミュニケーション
5 心理社会的アプローチ
6 医療制度と法律
7 医療の質と安全
8 感染対策
9 医療情報
10 チーム医療
11 予防と保健
12 地域医療
13 医療と介護および福祉の連携
14 災害医療
15 臨床問題解決のプロセス
16 ショック
17 急性中毒
18 全身倦怠感
19 身体機能の低下
20 不眠
21 食欲不振
22 体重減少・るい痩
23 体重増加・肥満
24 浮腫
25 リンパ節腫脹
26 発疹
27 黄疸
28 発熱

29 認知能の障害
30 頭痛
31 めまい
32 意識障害
33 失神
34 言語障害
35 けいれん発作
36 視力障害、視野狭窄
37 目の充血
38 聴覚障害
39 鼻漏・鼻閉
40 鼻出血
41 嘴声
42 胸痛
43 動悸
44 心肺停止
45 呼吸困難
46 咳・痰
47 誤嚥
48 誤飲
49 嘔下困難
50 吐血・下血
51 嘔気・嘔吐
52 胸やけ
53 腹痛
54 便通異常(下痢・便秘)
55 肛門・会陰部痛
56 熱傷

57 外傷
58 褥瘡
59 背部痛
60 腰痛
61 関節痛
62 歩行障害
63 四肢のしびれ
64 肉眼的血尿
65 排尿障害(尿失禁・排尿困難)
66 乏尿・尿閉
67 多尿
68 精神科領域の救急
69 不安
70 気分の障害(うつ)
71 流・早産および満期産
72 成長・発達の障害
73 慢性疾患・複合疾患の管理
74 高血圧症
75 脂質異常症
76 糖尿病
77 骨粗鬆症
78 脳血管障害後遺症
79 気管支喘息
80 在宅医療
81 終末期のケア
82 生活習慣
83 相補・代替医療(漢方医療を含む)
0 その他

カリキュラムコード(略称: CC)

宮崎県医師協同組合指定 サポート事業所

ST 株式会社 ソフトテックス

医療業務に特化した宮崎企業 SOFTTEKS Co.,Ltd.



認定 No. 4071026

「SOFTTEKS がご提案する ORCA 関連商品」

保険証読み取りシステム 『新保険証くん』

自社商品

スキヤナに保険証をセットし、[新保険証くん]にて読み取るだけで保険証の情報が自動的に入力される仕組みになっています。手入力での登録ミスを軽減できるため、レセプトの返戻防止につながります。

POS レジシステム

ORCA の診療費請求を簡単な操作で精算処理ができます。

会計履歴、預り金管理、督促状等の未収金管理などを行うことも可能です。

診察券発行システム

新患受付時に診察券の発行を行えます。

診察券を使用して電子カルテの患者受付とも連動が可能です。 (オプション機能)

電子問診票システム

iPadなどの問診票用のアプリを使用して、電子カルテの所見欄などへ問診票のデータを連携します。

リハビリ管理システム

リハビリでの療法士の煩雑な事務作業から解放されるようにリハビリ専用の豊富な機能をご用意しております。電子カルテとの連動もスムーズです。

栄養管理システム

食数管理/献立管理/食材管理等を行う栄養士の方々の日常業務を支援するシステムです。

電子カルテとの連動もスムーズです。

画像管理システム

フィルムレス運用を快適に実現する PACS。電子カルテからワンクリックで PACS のビューアを開くことが可能です。

※PACS とは、Picture Archiving and Communication System の略で、医療用画像管理システムのことです。CR, CT, MRI といった画像撮影装置から受信した画像データを保管、閲覧、管理することを目的とします。

詳しくは、(株)ソフトテックスへお問い合わせください。

ST 株式会社 ソフトテックス

本社 〒880-0911 宮崎市田吉 6307 番地 2

営業所 大阪、富山、福岡、鹿児島

TEL : 0985-63-1456 FAX : 0985-63-1457

Mail : st@softteks.com



日医 IT 認証サポート事業所 / 保健医療福祉情報システム工業会員 他

診療メモ



乳癌検診について —乳癌検診はパターン認識？—

まつ婦人科クリニック 松 敬文

乳癌検診の歴史

わが国において「癌」は1981年以来死因の第1位となっています。

乳癌検診は、1982年から実施された老人保健法に基づいて、1987年から視触診を中心に行われてきました。2000年から50歳以上の検診にマンモグラフィ(MMG)が導入されました。その後、対象年齢が40歳以上に拡大され、現在に至っています。

欧米での動き

当初、40歳以上の女性に対してMMG検診を行うことが推奨されてきました。しかし2009年11月に出された米国予防医学専門委員会による改定ガイドラインに従い、「40歳代の女性に対してはMMGを用いた定期的な乳癌検診を行うことを推奨しない」とされ、その後、「50歳未満の定期的なMMG検診を行うに当たっては、対象者個人ごとの利益と不利益に関する価値判断を考慮すべき」と修正されました。

日本の乳癌検診

欧米での動きをもとに、日本独自のエビデンスを作るため、2006年度から「乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験」(J-START)が開始され、2015年11月「Lancet」(電子版)にその主要評価項目に関する第一報が公開されました。その結果は感度・癌発見率とともに「MMGとUS併用群」で有意に上昇しましたが、特異度はUS併用による要精査率の上昇に伴い有意に低下する傾向が見られました。

死亡率減少に関するエビデンスはまだ得られていませんが、将来的に期待される結果でした。

また2015年9月に出された「がん検診のあり方に関する検討会中間報告」で「視触診については、死亡率減少効果が十分ではなく精度管理の問題もあることから推奨しない。仮に視触診を実施する場合は、MMGと併用することとする」と報告されました。

これらの結果を受けて、「がん検診指針」が2016年2月4日に出され、「乳がん検診の検診項目は問診及び乳房エックス線検査とする」「なお視診及び触診は推奨しないが、仮に実施する場合は乳房エックス線検査と併せて実施すること」とされました。

宮崎の乳癌検診

一方で、宮崎の乳癌検診では、中央の都市部と事情が異なっていました。

2000年当時、宮崎県内にMMG装置は数えるほどしかなく、ほとんどが診療用として稼働しているものでした。また、読影できる医師、撮影できる診療放射線技師の数も限られており、画像を使った検診として、各医療施設に普及している超音波(US)を使った検診が行われるようになりました。

その後、MMG検診精度管理中央委員会(現在は精度管理中央機構)による読影講習会や読影資格試験が数多く行われ、読影可能な医師も撮影可能な技師の数も増え、各検診施設にもMMG装置が普及し、いよいよ、今年度から、宮崎市で

隔年のMMGを使った検診が始まりました。

超音波での乳癌検診

超音波单独での乳癌検診については、死亡率減少効果に関するエビデンスが確立されていないため、推奨はされていません。しかしながら、腫瘍形成性の乳腺疾患に対する感度は高く、触診で触知不可能な腫瘍を見つけることができます。J-STARTでは、MMGとの併用検診ですが、感度は上昇することが証明されています。超音波装置は、プローブに10MHz以上(可能であれば12.5MHz)の高周波を用いて行います。発見した腫瘍や低エコー域に、精密検査が必要なのか、癌が疑われるのかを判断するため、カテゴリー分類が用いられています。詳細は超音波検診ガイドラインに掲載されています。簡単に言えば、異常がなければカテゴリー1、良性であれば2、良性と思われるが癌が否定できなければ3、悪性と思われるが良性の可能性があるものが4、悪性であれば5となり、カテゴリー3以上の所見が要精密検査となります。MMG検診精度管理中央機構と日本乳腺甲状腺超音波医学会では、乳房超音波検診の講習会～認定試験を行っています。現在のところ、認定資格の有無で検診ができなくなるということはありませんが、将来的には、MMG検診と同じように読影資格が必要になる可能性が高いと思われます。

パターン認識

私が学生時代に、病理学教室に入局された先輩から、「細胞の顔つきが癌でしょう」と言われ、当時は恥ずかしながら何のことかさっぱり解りませんでした。しかし、先輩はたくさんの癌細胞を見て、パターンとして顔つきが悪いといわれていたのだと、かなり後になって理解できました。また、癌研究所の病理部長だった先生に「癌には根性と自己主張がある」と教わりました。MMGもUSも画像診断です。誤解を恐れずに言えば、パターン認識です。画像を見て癌か癌でないかは、その形、見え方で判断しています。当然のことながら、癌の形や特徴を呈している

のに良性だったり、また逆に明らかに良性の所見しかないので癌だったりすることもあります。しかしながら、それらはあくまでも例外的なことであり、基本を押さえて、良性の特徴、癌の特徴をしっかりと把握しておくことが肝要です。MMGであれば、「Spiculaを伴う腫瘍陰影」であったり、「区域に分布する微細石灰化」などが特徴的な所見です。USでは、「縦横比が高い」、「形状が不整形」、「周囲に浸潤する像」があったりなどが特徴的と言われる所見です。病理的には、癌が周囲の脂肪組織を引き込んだり、浸潤していく所見がこれらに当たります。少し乱暴ですが「とげとげしている」のが癌で、「つるんとしている」のが良性の所見といえるかもしれません。

検診受診率

女性が一生のうちに乳癌に罹患する割合が12人に1人と言われる中、厚生労働省は、検診の受診率50%という目標を掲げています。

米国での乳癌検診の受診率は、80%を超えており、最新の統計では、乳癌の死亡率が減少に転じています。お国柄や、文化、保険の仕組みの違いはありますが、日本では約30%，ここ数年の宮崎市での受診率は約20%前後でした。もっと多くの女性が、気軽に乳癌検診を受けていただけるような環境を作り、受診率を向上させることが必要と思われます。

最後に

乳癌検診は、あくまで画像診断です。子宮癌検診のように細胞を直接見ているわけではありませんので、疑陽性・疑陰性の所見がどうしても出てしまいます。少しでも怪しいと思われる所見があれば、専門医に相談してください。

この稿の締め切り直前に有名人が乳癌で闘病中であることが報道されました。その影響で一時的ではありますが、検診の希望者が増えています。日本人の特徴でしょうか、どこか他人事としてとらえている乳癌を、女性自身がもっと身近に感じていただければと思います。

宮大医学部学生のページ

MUSB 宮崎大学学生放送局

宮崎大学医学部医学科4学年 かめ だ さ お り
亀 田 紗緒里

1 MUSB 宮崎大学学生放送局とは

MUSB宮崎大学学生放送局は、2009年7月11日に開設され、今年で7年目を迎える、メディア系の学生サークルです。当時、医学部医学科の1年生であった学生が、「大学にあるスタジオを活用して、学生の活動を広めることができるような番組を作りたい」という思いから、サークルを立ち上げました。

「MUSB」とは、Miyazaki University Students' Broadcasting stationの略称なのですが、学生と学生どうし、また地域の人を“結ぶ”という意味もこめられており、「人と結ぶ、地域と繋ぐ、世界とMUSB」というスローガンのもと、インターネットなどのメディアを通して、宮崎大学生の日々の活動の様子を広めることを目的として活動しています。現在、MUSBには、全ての学部の学生が局員として所属していて、42名の局員が在籍しております。設立時よりこの様に発展を遂げることができましたのも、私たちを支えてくださる宮崎大学医療情報部やメディア企画室、ご協力いただいている宮崎大学の学生と職員の皆様、地域の皆様のおかげだと感じております。

2 活動内容

主な活動として、テレビ番組やラジオ番組の制作と、それらのインターネット上での配



信を行っています。映像番組としては、学生の活動を取材してお伝えするニュース番組『MUSB NEWS FLASH』や『みやだいMARUGOTOテレビ』、各サークル活動の様子を取材する『突撃！あなたの部活動！！』などがあり、音声番組では、宮崎大学生のゲストを呼ぶラジオ番組『ムスラジ！！』などを配信しております。基本的に、局員が取材したいイベントや作成したい番組を自由に発案するか、または取材依頼を受けることで、直接取材を行ったりしています。清武キャンパス総合教育研究棟にある撮影スタジオを使用させていただき、活動を進めております。また、その他の活動として、音楽祭や公演などイベントの記録(ビデオ撮影とDVDの作成)や、それらの司会進行なども行っております。放送コンテストにも出場し、平成26年度のNHK全

国大学放送コンテストでは、Live部門(ラジオ番組公開生放送の部門)で、京都で行われた本選にて、第2位に入賞させていただきました。また、昨年からは、「番組発表会」という、お客様を呼んでの番組の上映会も行うようになります。活動の幅もますます広がってきております。

3 最後に

私たち学生は、宮崎大学のOBの先輩方や、保護者の方々、そして、地域の皆様のおかげで、豊かな学生生活を送ることができていま

す。そんな皆さんに、学生が普段どんなふうに活動しているかを知って身近に感じていただけるよう、宮崎大学の新たな情報発信の場になれるように、私たちはこれからも活動を続けていきたいと思います。番組の視聴や、放送局の概要は、MUSBの公式ホームページ(<http://musb.tv>)からご覧いただけますので、ぜひご覧になってください。皆さまの暖かいご支援に、いつも感謝しております。ありがとうございます。

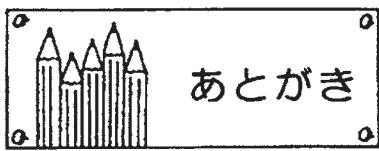


お知らせ

県医師会から各都市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧いただぐか、所属都市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要ですので、県医師会にお問い合わせください。また、MMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）までご連絡ください。

送付日	文 書 名
4月27日	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年熊本地震による被災者に係る一部負担金等の取扱いについて（その4） 平成28年熊本地震に関する診療報酬等の取扱いについて（その2） PMDA メディナビの更なる普及及び利用促進について 平成28年熊本地震の被災者に係るレセプト情報の提供の取組について（社会保険診療報酬支払基金の場合）
4月28日	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年熊本地震に関する診療報酬等の請求の取扱いについて 平成28年熊本地震による被災者に係る一部負担金等取扱いについて（その5） 厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その2）」の送付について セクキヌマブ（遺伝子組換え）製剤の在宅自己注射について 使用製剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について 「使用上の注意」の改訂について 塩酸プソイドエフェドリン又は硫酸プソイドエフェドリンを含有する一般用医薬品における「使用上の注意」の改訂について
5月2日	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年熊本地震による被災者に係る一部負担金等の取扱いについて（その6） 平成28年熊本地震に伴う療養の給付費等の書面による請求について 金属属性の眼内ドレーンを留置した患者に対する磁気共鳴画像診断装置を用いた検査について 電波環境協議会による「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」について 熊本地震における医師資格証の対応について 平成28年熊本地震及びそれに伴う災害に伴い避難先市町村の地域密着型（介護予防）サービスを利用する場合の手続きについて 病院前医療体制の一層の充実について 「『介護保険施設等の指導監督について』の一部改正」及びQ&Aの送付について 指導救命士の認定者数の拡大に向けた取組について 平成28年熊本地震による被災者に係る利用料等の介護サービス事業所等における取扱い等について 平成28年熊本地震に伴う介護報酬およびケアマネジメント等の取扱いについて 「介護保険の給付対象となる福祉用具及び住宅改修の取扱いについて」の一部改正について 救命救急士の特定行為の取扱いについて 「病院前医療体制の一層の充実」、「指導救命士の認定者数の拡大に向けた取組」及び「伊勢志摩サミット等の開催に伴う救急医療体制等」について 平成28年（2016年）熊本地震における工業用酸素ガスボンベを医療用酸素ガスボンベとして使用すること等について 平成28年熊本地震により被災した高齢の要援護者への対応及びこれに伴う特例措置等について 全国健康保険協会が実施する生活習慣病にかかる重症化予防事業の推進について がん検診に係る「事業評価のためのチェックリスト」等について
5月9日	・「病原微生物検出情報」の送付について

送付日	文　　書　　名
5月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・第47回全国学校保健・学校医大会「分科会」における研究発表の演題募集について ・平成28年度第47回全国学校保健・学校医大会の開催について ・ジカウイルス感染症患者(輸入症例)の発生について ・ジカウイルス感染症を予防するための「夏の蚊対策」に関する標語の募集について ・医療機関等からの医薬品、医療機器又は再生医療等製品についての副作用、感染症及び不具合報告の実施要領の改訂について ・美容医療サービス等の自由診療におけるインフォームド・コンセントの取扱い等に関する質疑応答集(Q&A)の送付について ・平成28年熊本地震による被災者に係る一部負担金等の取扱いについて(その7) ・労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令及び労働安全衛生規則等の一部を改正する省令の施行について ・「ストレスチェック」実施促進のための助成金のご案内並びに同助成金の手引き(平成28年度版)の送付について ・熊本地震発生を受けた行政備蓄抗インフルエンザウイルス薬(タミフル・リレンザ)の使用について ・平成28年(2016年)熊本地震における大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会(JRAT)への援助依頼について ・平成28年熊本地震及びそれに伴う災害における介護報酬等の取扱いについて(その2) ・平成28年度介護支援専門員実務研修受講試験の実施について ・「介護予防・日常生活支援総合事業に係るQ&A」の送付について
5月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年熊本地震による被災者に係る一部負担金等の取扱いについて(その8)
5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・フルニトラゼパム注射剤の「使用上の注意」改訂について
5月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度訪問看護ステーション等整備費補助金について
5月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度農薬危害防止運動の実施について ・平成28年熊本地震の発生に伴う重度障害者の入院に係る支援について
5月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関等における雇用調整助成金を活用した雇用維持について(平成28年熊本地震にかかる対応) ・訪日外国人旅行者受入れ可能な医療機関リストについて(情報提供及び周知依頼) ・平成28年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について ・平成27年度リスク評価結果等に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について ・認知症疾患医療センター第2回認知症研修会の開催について ・「有料老人ホームを対象とした指導の強化について」の送付について ・平成28年熊本地震に関する介護報酬等の請求等の取扱いについて ・社会福祉施設等における感染症等の予防について ・平成28年熊本地震により被災した障害者等に対する支給決定等について ・雇用調整助成金を活用した雇用維持について ・平成28年度「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」について
5月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・特別児童扶養手当、障害児福祉手当及び特別障害者手当の障害程度認定基準及び認定診断書の様式改正について ・救急蘇生法の指針2015(市民用)の有効活用及び周知等について ・「予防接種ガイドライン2016年度版」「予防接種と子どもの健康2016年度版」の送付について ・ジカウイルス感染症に関する情報提供について ・診療報酬等に係る支払調書に記載する個人番号および法人番号の収集等について
5月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・電波環境協議会による「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」について ・放射性医薬品を投与された患者の退出について ・医療事故情報収集等事業「医療安全情報No.114」の提供について



昔社会の授業で三権分立を習った時に、「マスコミは第四の権力、社会を公平、公正な目で監視する役割がある」と言われました。教科書にそう書いてあったのか、先生の意見なのはわかりませんが、なぜか強く印象に残っています。最近は芸能人のスキャンダルが多く、その記事も多く見ます。海老蔵さんの会見もあそこまでする必要はあったのでしょうか。時々医療

バッシングの記事も出ます。人目を引きそうなネタに集中するマスコミの報道姿勢に疑問を感じます。福島の原発の様子など知りたいのですがあまり取り上げられていないように感じます。でもこれらもネットで検索すれば知ることができます。また今はネットの記事に読者コメントがつくものもあり、専門的見地からの意見もあれば、裏読み、深読み、暴露して大丈夫かというような秘密まで載せられている時もあります。少し偏っているきらいはありますが、大変参考になります。昔は記事に書いてあることを鵜呑みにするしかなかったのですが、他からの意見も目につくことができ、すごいことだと感心しております。

知事や議員さんの政治活動費のグレイな部分に切り込んでいくなど、三権にできないことを頑張って欲しいと思いますが、他人にもの申すばかりでなく、日州医事も広報媒体として公平、公正。でも温かみのある雑誌をお届けできたらと思っています(あくまで個人の意見です)。 (西田)

* * * * *

ゴールデンウィークに家族旅行で京都に行きました。エコノミーで。清水寺、金閣寺、二条城と子供のために有名観光地を回りましたがどこに行っても外国人ばかりでした。ホテルに帰っても外国人ばかり。しかも日本人でも乗りにくい京都の複雑な路線バスを乗り継ぎ観光しているそうです。2015年の訪日外客数が1,973万7千人と報告されていますが、宮崎にいても実感できませんでした。さすが京都。

(沖田)

* * *

「あなたできますか?」の問題選択を担当することになり、昨年度の医師国家試験問題を受け取りました。まず驚いたのはその問題量です。AからI問題まで3日間分で500問と圧倒的な量でした。内容もひねった症例問題が多い印象で、私が受験した平成初期の頃に較べるとかなり難易度が高いと思いました。国試問題は知識の整理や復習にちょうどよいと思います。なるべく素直な問題を選択しますので、ぜひチャレンジしてみて下さい。 (中村)

* * *

先日、学会の企画で郷ひろみのコンサートがありました。中年男性が多い中でのコンサートだったので、郷さんも黄色い声援のない異様な雰囲気を楽しんで?おられましたが、しかし、初めて見る本物の郷ひろみには驚きました。鍛え上げられた体とキレキレのダンス!どう見ても60歳とは思えません。しかもトークも面白い。郷さんはこれから10年が自分の人生のピークだと言っておられました。確かに60歳をピークにあっていく生き方も楽しいかもしれませんね。 (野村)

* * *

前々から興味があり、今年の4月からボイストレーニングに通い始めました。元々歌うのが好きで、大学でも合唱部やアカペラサークルに所属しているのですが、好きが高じてレッスンを受けるまでになりました。「ボイトレとは声帯筋の筋トレであり、継続が大事」という先生の言葉に倣い、最近は移動中の車内で発声練習を行うように心がけています。時に道行く人に怪訝な顔をされますが…。忙しい日々の中で、充実感を与えてくれるささやかな時間を、これからも持ち続けていけたら良いなと思います。(押川)

* * *

4月の地震以来、熊本の両親と頻繁に連絡を取っています。本震直後に比べると収まつては来ていますが、まだ余震がひどく新たに崩れたり亀裂が広がったりしており、家の修理ができないことがあります。宮崎にいるとつい忘れてしますが、現地の人は見えないところでまだ本当に苦しんでいます。加えてこの度の大震による被害、故郷のことが心配なりません。何か少しでもできることを探して、故郷に貢献したいと思います。 (馬場)

* * *

職場体験の中学生たちが病院にやってきました。一日いろんな部署を回った後に、多職種の職員への質問タイム。「今どの職業を選んだ理由は?」「やりがいは?」「この職場の良いところは?」などなど。その中に「仕事を辞めたいと思ったことはありますか?」との質問があったので、「辞めたいと思ったことのある職員は挙手!」と言ってみたところ、全員挙手。それでも皆、仕事を続けているのですよ。中学生の皆さんも頑張ってね。 (荒木)

* * *